（日刊）（明治四十年十一月三日第三種郵便物認可）

滿洲日報

三月十八日發行

發行人　鈴木　昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

小磯、井上兩將軍けふ晴れの凱旋

埠頭を搖る萬歲の嵐

關東軍參謀長より第五師團長に榮轉せる小磯中將、滿洲○○○隊司令官より參謀本部附に榮轉せる井上中將の兩將軍は豫定のごとく十八日午前十時扶桑丸にて大連港より凱旋の途についた、この日今年に入つて初めての晴天で強い西風に蒙古の砂は天を覆ひ、鐵道守護に、また熱河に、北滿に偉功を樹てた二人の武將を送るに相應しい情景を呈した

九時過ぎるころには見送りの人々が續々詰めかけ埠頭廣場は忽ち自動車に埋まつて行く、九時十五分兩將軍とも到着、埠頭待合室に入り見送人の

挨拶 を受ける、やゝおくれて菱刈關東軍司令官も大場警務局長、今岡副官らを伴つて見送りのため旅順より自動車にて來着し九時半一同揃つて乘船、サロンに入つた、中央のテーブルに菱刈將軍が起ち、その眞向ひに小磯、井上の兩中將、横に中村、高屋兩少將が、又やゝおくれてこの朝はるびん丸で來任した鏡山要塞司令官も會して將星綺羅星の如く立ち並べば兩翼のテーブルには新京より御名代として特派された侍從長、于芷山上將、高柳中將、岩井少將、後宮少將、大場警務局長、御厨外事課長、小川大連市長、森本法院長、伍堂、山西、山崎各滿鐵理事その他旅大の名士や新京、奉天よりわざわざ見送りに出連した

朝野 の名士が居流れて威勢よく三鞭酒が拔かれる、菱刈軍司令官が杯を擧げて「一路平安を祈る」と一語力強くいへば、小磯中將は「皆さん、わざわざ有難うございます」と述べて一同乾杯した、杯を置いて煙草の火をつけた菱刈大將は例のやうな藹々たる調子で兩中將に向ひ「二人は辛い氣臭いが二人連れてい〻喃」と語ると小磯中將はすかさず「二人連れでもこんな鬚面と一緒では……」と井上中將と相顧みて快笑し、滿堂に笑聲起つて武將の別離らしい豪放な氣分をたゞよはした

出帆 の銅鑼が鳴ると兩中將はこれも參謀本部に榮轉する長巳參謀を隨へメーン・デッキに立ち見送りの群衆の萬歲に擧手の禮をなして滿洲の山に別れを告げた

鏡山司令官 けふはるびん丸で着任

新任の旅順要塞司令官鏡山巖少將は令孃經子さん、靖子さんを同伴十八日入港のはるびん丸で中根副官、要塞大連出張所長唐津大尉の出迎へを受けて來連したが直に扶桑丸で離連の途につく小磯、井上兩將軍を見送り、棧橋に於て一般官民の挨拶を受け、更に關東倉庫の出張所に赴き、午後零時十分發の列車で旅順に向つた、將軍は魁偉な風丰のうちにも溫顏を浮べて

船中左の如く語る

滿洲には去る大正十年に遼陽駐箚の第十五師團副官として二ケ年間ゐたことがあり、その際旅順大連にも時々來たことがある大連は文化都市としての威容を備へると共に日滿交通上の咽喉をなす重要性をもち國防上からみても忽にすべからざるところと信じてゐる、安藤前司令官から承ると市民各位は非常な熱誠を以て防空施設の完備に努力してゐるとのことで、自分も喜んでやつて來たわけである、防空施設の具體案も相當進んでゐるものと承知してゐるが、兎に角現狀を見た上でとくと研究しなければならぬと思ふ、昨年幸ひ東京市で防空施設を完了した事實にも接してゐるから、これを參考として大連の防空にも遺憾なきを期したいと考へてゐる、東京の經驗に徵しても判るが要は關係地方民と一致協力し所謂官民が同心一體となつてその實を擧げなければならぬ、元來要塞といふものは消極的になり勝ちのものだが自分は日滿兩國の實情と內外の關係からみてもつと積極的にやりたいものと思つてゐる、內外の時局から推して考ふると旅順要塞の使命と責任はいよいよ重要性を加へてきたことは明かである（寫眞は鏡山司令官、向つてその左は令孃）

菱刈軍司令官

菱刈軍司令官は十八日午前八時旅順官邸を出發、大場警務局長、秋吉參謀、今岡副官、鹽原秘書官らを隨へて自動車にて來連、小磯、井上兩中將を見送り、工專の卒業式に臨み、星乃家にて中食後午後三時星ケ浦經旅順に歸つた

廣田ハルメッセイジ發表

【東京十八日發國通】齋藤駐米大使赴任の際廣田外相は米國々務長官ハル氏に對しメッセイジを提出したハル長官も齋藤大使宛米政府のメッセイジを手交しその內容は極祕であつたが兩政府間の諒解成り十八日東京ワシントン兩地において發表することゝなつた

土肥原少將

【ハルビン十八日發國通】北滿視察を終へた土肥原奉天特務機關長及び日露協會の田中理事は十八日午前九時三十分ハルビン發新京に向つた

兩將軍凱旋

（上）船內別れの乾杯向つて右から井上中將、小磯中將、鏡山旅順要塞司令官、于芷山上將一人おいて菱刈軍司令官（下）岸壁で見送る菱刈軍司令官

滿鮮交通機關問題

衆議院委員會の質疑……（3）

葉梨委員　滿浦鎭の線に關しましては私は諒承して居るのであります、惠山鎭の線は將來如何樣にされる御考へであるか、此問題だけです

堤政府委員　差當つて滿洲國の鐵道とそれを何處で結び付けると云ふ考へは有つて居りませぬ

葉梨委員　さうしますと此鐵道は惠山鎭だけを以て、他に連絡がない線と吾々は諒承せねばならぬのでありますが、是は連絡あつて然るべき幹線のやうに思はれるのでありますが、其點は如何ですか

堤政府委員　地圖を按じて見ますると、あつても宜さゝうな線でありまするが、併し只今の所は、是は申上げられないことは申上げられないと申上げますから、秘密にする考へではありませぬが、只今の所は當局としては是は全く考慮の中に入れて居りませぬ

葉梨委員　ソレデハ其點に付ては今日は是れ以上伺ふことを止めまして、問題を他に轉ずることゝ致します、朝鮮鐵道の經營を一部滿鐵に委任せられて居るやうでありますが、此根本の理由を伺つて置きたいと思ひます

堤政府委員　是は主として連絡統制の上に其方が便利だと云ふことで委任を致して居るのであります

葉梨委員　便利であると申されるのは、詰り交通の根幹を成すものであるから、其連絡上斯うした方が便利であらう、斯樣な意味に了解して宜いのですか

堤政府委員　各種の事情も考慮致しまして、其の一部分は委任した方が便利だらう、かういふことで委任を致したのであります

葉梨委員　各種の事情といふことになりますと、甚だ抽象的で伺ふにも伺ひ辛いことになるのでありますが、先程財務局長の御說明の中に、北鮮鐵道は北滿との交通連絡の關係上、その交通の根幹を成すものであるが故に、これを委任してあるのであるといふ御說明が、先程の他の問題についての御答辯の間にあつたが、私共全くその意味であらうと諒解して居るのでありますが、外の各種の事情を綜合してと申すよりも、交通の根幹であるが故にといふとが、一番重大な理由になるのではないかと思ふのでありますが、左樣に了解して間違ひないでありませうか

堤政府委員　交通の根幹を成すといふことも主たる理由の一つであります、併し交通の根幹を成す線はその路線だけではないのであります、外にあるのであります、その理由だけだといふと、然らば外の方も委任經營をしたらどうかといふやうになつて來ますから、幹線であることが主たる理由ではありますけれども、絕對にそれのみとは申上げ兼ねます

葉梨委員　大變御察しの宜い御答辯ですが、それでは滿浦鎭に至る線等に對しましては、將來これを委任經營に移す御考へがありまするかどうかその點を御伺ひ致します

堤政府委員　差當つてはさう考へて居りませぬ

葉梨委員　滿浦鎭に至る線と、羅津、淸津方面に至る線との連絡關係の相違、その他左樣に考へない所の理由等について具體的に御教示を願ひます

堤政府委員　今の所はまだ完成致しまするにも間もありまするし委任經營をする方が宜いかどうかといふやうなことは、差當つて考へて居りませぬ

葉梨委員　差當つて御考へがないといふだけのことでありますが、どうもこれは私共は釜山より安東に至る線ばかりでなく朝鮮鐵道一般を滿鐵に委任經營せしめたらよいぢやないか、色々の不便を防ぐ上からいつても、皆これは利用して居る人々の痛感して居る點であります、先程朝鮮總督府當局の答辯に依りまするも、全くこれは財政の都合であつた、當時滿鐵から委任經營を止めたことは、納付金の減額交涉等が非常に困難であつた爲にこれを止めた、且つ職員の待遇等に對しまして、待遇を下ろして、下ろすと申しまするか、給與等を減じて、其方面で歲出上の節減を爲して、それで辻褄を合して今日に至つた、滿鐵に委任すれば又職員の優遇方面に於ける相當の支出に依つて、納付金が減ると云ふやうなことになつては困るから、斯う云ふ意味から其委任經營が出來ないと云ふことになつたと云ふやうに御說明を伺つたのであります

通商自由は既に空文

關稅休戰決議、輸入制限撤廢條約 帝國政府脫退を通告

【東京十八日發國通】日本商品の世界進出に對する各國の防遏に對しわが政府は通商擁護及び貿易調節の法律案を議會に提出してゐるが同法案實施の場合は一九二七—二八年の輸入禁止制限撤廢條約及び一九三三年の關稅休戰決議規定と背馳する惧れがあるので右條約及決議より脫退するに決定し十七日在ジュネーヴ橫山事務局長代理に對し脫退通告を聯盟事務總長に送附すべく訓電を發し同時にこれが經緯につき中外に聲明し輸入禁止制限撤廢條約は今年六月三十日を以て條約義務より免るゝこと關稅休戰決議脫退は通告後一ケ月を經て效力を發生する旨宣言した

聲明の內容

【東京十八日發國通】輸出入禁止制限撤廢條約よりの脫退通告につき外務省は大要左の如き聲明を發表した

帝國政府は現下世界各國民の直面しつゝある經濟難局を打開し世界的繁榮を招來するためには國際通商を阻害する各種障害を除去し世界貿易の恢復增進を圖るを緊要とするとの不變の確信に基いて各國との經濟的協力を緊密にし共存共榮の實を擧げんことを希望するものにしてこの希望に則り國際通商の自由を回復する目的を以て前記の條約及び決議に參加したのであるが世界各國に於ては經濟上又は財政上の困難に當面して大局を考慮するの暇なく狹隘なる自國本位の政策に奔らんとするの傾向が增大し前記の條約及び決議よりも續々脫退を爲すに至つた、斯る狀況に於て我國が本決議に對する參加を繼續するも世界の通商條約確保に何等資するところなきのみならず各國は恣まゝに關稅引上げ、輸入額割當その他各種の通商障害を增大しつゝある、これが爲め本邦の輸出貿易の被る影響は尠くない、最近に於ける關係諸國の本邦商品防遏諸措置に對抗する上に遺憾の點あるを免れず且つ貨幣及び經濟會議も目下無期限に休會の狀態に在るを以て帝國政府はこの際その利益を保護するため必要なりと思惟する一切の措置を執るの自由を回復することに決し本決議より脫退した次第である因に右脫退は通告後一ケ月を經て效力を發生するものである

カシュガルの紛爭 遂に英露衝突

英領事館員虐殺さる

【上海特電十八日發】新疆省カシュガル政府の獨立に依り英ソ兩國の勢力抗爭激化しソ聯の手先たる馬仲英軍は新疆省の南部地方で回敎徒二千人を虐殺し且つ兵の逃込みし英國領事館を攻擊して數名の館員を殺傷した、目下馬軍主力はカシュガルに向け追擊中にして大混亂を免れ難き形勢である

【東京特電十八日發】十八日某所着報に依れば新疆省を中心とする英國、ソウエートの勢力抗爭は遂に爆發しソウエートの傀儡となれる馬仲英軍隊はカシュガルの英國總領事館を襲擊し館員數名を虐殺するに至り國民政府は形勢の重大化に狼狽し對策に苦心してゐるが目下のところ手の下し樣がなく三國間の重大問題となり新疆の形勢は急轉するものと見られる

英露衝突 全面化

【東京特電十八日發】曩に西藏の獨立に成功せる英國は勢ひに乘つて新疆の南部を席捲しソウエート勢力の南下を阻止するためカシュガル、ボユン地方の回敎徒を使嗾してカシュガル政府を建設したがソウエートとの間に聯絡ある馬仲英軍はウルムチに入らんとして盛世才に阻止されて南部に移行しカシュガル地方の回敎徒と衝突して遂に英國領事館まで襲擊したものであるが英國は馬軍を煽動するソウエートの策謀を憤りカシュガル地方の獨立確保に全力を盡してソウエートの勢力驅逐につとめる意氣込みだから新疆に於る英ソの衝突は愈々全面的となりつゝある

留日學生を保護 共匪討伐を援助

國同の兩氏質問書提出

【東京十七日發國通】國民同盟では野田文一郎、菊池良一兩氏の名を以て十七日午後衆議院に對支政策に關し左の如き質問趣意書を提出した

一、對支政策はその大乘的指導精神の上に樹立しなくてはならぬ日本の誠意と實力とによつて支那を覺醒せしむれば經濟的に思想的に又國防的に緊密なる提携を策し極東における善隣の盟邦たらしむることが出來る、政府はその指導原理を是認し外交工作を施す意思ありや否や

二、日本の朝野は支那學生敎育のために相當の施設を爲すことが必要である、先づ差當り支那留學生に對して或る程度の補助を與へその保護監督を爲すなど特別待遇の道を講ずべきである、政府の所見如何

三、日本は支那の赤化に無關心たるを得ない、幸に支那が日本の眞意を理解すれば兩國民族の共存共榮の大義に基き日本は徹底的に共匪討伐を援助し支那四億の民衆と相携へてアジアの興隆に寄與し得る、政府は之に對してその決意と準備とを有するや

藤井眞透博士

內務省技師にして東大講師の工博藤井眞透氏は滿洲國々道局の招聘を受け十八日入港はるびん丸で來連したが語る

滿洲は全く初めてです、國道局と特務部の方で道路計畫に對する會議が行はれる筈で午後四時二十分發の列車で直に新京に赴く豫定です、どんな事が協議されるかは全く知りません、只招聘されたのでやつてきたやうな次第で萬事は新京に着いてから判ると思ひます、一ケ月滯在の豫定ですが終つたら北滿から北鮮の方を一廻り視察したいと考へてゐます

杏領事歸任

【ハルビン十八日發國通】事務打合せの爲め歸國中であつたチタ駐在の杏滿洲國領事は歸任の途に就いた

うらる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定うらる丸の主なる船客諸氏

沖電氣出張所長井上良治、電々會社營業部長前田直造、高砂ゴム工業駒井久吉、同山本米太郎、住友製鋼社員河本良吉、大同セメント酒井吾之助、久保田鐵工所重役金丸善一、砲兵大尉矢野穆、營口水電マグネシューム社員今井榮量、荒木宏、木上邦雄、武德會橋本文次、同秘書和田淸忠、田中車輛社長田中太助、中華國立政治學校敎授高宗武、旅順要塞高級參謀中佐堤不夾貴

蛇角

◇還る人、來る人、共に快然、軍國日本の人材多きを想ふ。

◇米艦隊右手をグッと、アラスカ沿岸の方へ差出す。

◇そりや鞏固かい？今時分、變な眞似は止せ、止せ。

◇「政民聯携は米穀から」と來た「喰繫ぎは臨時議會で……」か。

◇但し、政府は無緣政策で通常議會まで喰繫ぐつもり。

◇市民の赤誠を裏切る醵金の詐取、そして飛んだ特別サービス。

◇市民の恥だ、市井の一瑣事として看過は出來ない。

◇邪道句子曰く「吸ひさしの煙草消したり別れ艦」

人事

御眞影捧持の赤十字社滿洲委員本部主事田代仙藏、同救護生徒十一名

▲小磯國昭氏（陸軍中將第五師團長）十八日出帆扶桑丸にて凱旋赴任

▲井上忠也氏（參謀本部附陸軍中將）同上

▲鏡山巖氏（陸軍少將旅順要塞司令官）二令孃同伴十八日入港はるびん丸で來連

▲藤井眞透氏（工學博士、內務省技師）同上

▲飯塚祇吉氏（元商船大連支店長）同上

▲渡邊　吾氏（大林組建築技師）同上

▲岩脇靜一氏（養鷄組合中央會主事）同上

▲信太儀右衛門氏（拓務省囑託）同上

▲福島英彥氏（旅順工大豫科敎授）同上歸連

▲小林省三郎少將（駐滿海軍部司令官）十八日午前七時四十分着列車で來連

▲山中德二氏（關東廳商工課長）同上

▲御厨信市氏（關東廳外事課長）同上

▲周家彥氏（滿洲國司法部理事官）同上

生活の虹（76）

菊池寬作　志村立美畫

捕へて見れば（一）

玉香は、その翌日銘仙のそろひを着て、出來るだけ、素人らしい恰好をして、九時頃銀座裏の家を出た。

花田中の女將も、淀橋の齋藤さんと云ふ家は、たつた一度お通夜の晩に、お線香を上げに行つた丈で、しかも夜、自動車で行つた丈に、ちつとも記憶になく、たゞ戸山ケ原の近くであつたと云ふことを、ぼんやり覺えてゐるだけだつた。

玉香は、圓タクに乘つて、ともかく戸山ケ原を目當に行つた。そして、新大久保の驛の近くで降りて、そこの近くの交番へ行つた。若い美しい女性と見て、お巡さんは、割合丁寧に扱つてくれた。

「この近所に、植木屋さんは、ゐるでせうか」

と、玉香は訊いた。

「植木屋？ゐますよ。㧞は、明治四十年頃、つゝじの名所であつたし、植木畑も澤山あつたから、その名殘の植木屋が、今でも四五軒ありますよ」

「その中で、一番古くから居る植木屋さんは何と云ふ家でせうか」

「さうですね。㧞から、眞直に行くと、踏切がありますがね。その踏切を越えて、最初の角を左へ折れると、中村新吉と云ふ老人の植木屋がありますよ。それなんか、古い方でせう」

「ありがたう」

玉香は、植木屋を尋ねれば同業の人間だから、齋藤と云ふ男をきつと知つてゐるだらうと思つた。

巡査から敎つた通り、踏切を越えてから、最初の小路を左へ折れると、低い竹垣をゆひめぐらした中に、庭木が澤山植ゑられてゐる家が見つかつた。建物は、その庭の奧の方にあつた。

門をは入つて、石燈籠が、四五基置き並べられてゐる間をくゞりぬけると、玄關などはないその家の緣先に出た。

「御免下さい」

と云ふと、障子があいて、眼鏡をかけた老婆が、顏を出した。

「あの此方の親方さんは、いらつしやいませんか？」

「居りますよ」

と、云つて奧へ言葉をかけると、もう七十に近い老人が、

「何だい！」

威勢のよい聲を出して、緣側へ出て來た。

「ねえ、一寸お尋ねしたいのですが、この近所に四五年前まで、齋藤と云ふ植木屋さんがゐませんでしたらうか」

老人は、ジロジロ玉香の容子を見てゐたが、

「あゝ、そりや齋藤常吉でせう。常なら、私の弟子ですよ」

といつた。玉香は、躍り上るやうな思ひがしながら、

「ぢや、只今の住居も分るでせうか」

「分りますよ。おい！常の所書がどつかにあつたれ」

と、いひながら、探しに奧へはいつた。

新講談 丹下左膳 (49)

林不忘作　小田富彌畫

火吹紅竹 (十)

「寢ぼけた半鐘ぢやアねえか。畜生め、葛西領の火事に淺草の兄イが驅け出すなんざア好い圖でおす」

中にひさり物識りぶつたのが「一犬虛に吠えて萬犬實を傳ふといつてナ、小梅あたりの半鐘が本所から川を越えてこの駒形へと、順に感染つて來たものと見えやす」

「あつしやア瀧江なんてえところがこのにつぽんにあることを、今朝初めて知りやした。一つ學をしやした」

「オ、寒！何にしても業腹だ。ひさつ其處らへ放火なしてこの埋め合はせをしようぢやアねえか」

物騒なことを言つてゆくのは、この横丁第一の火事きちがひ、鍛冶屋の松公だ。

「それッてんで威勢よく飛び出したまではいゝが、どつちを向いても燃りのけの字も見えやアしねえワイ〳〵いつてるところへ、あの番太の野郎がヨ、間抜けた面アしやがつて、エ、火事は瀧江村つて觸れて來やがつた時にやあ、おらあ彼奴の横つ面張り飛ばしたくなつたぜ。何でエ、何だつてもつと近えとこを燃やされえんだ。あの番太なんざア何のために町内で金出して飼つとくんだかわかりやしねえ」

言ふことが亂暴です。みんなブツクサいつてぞろ〳〵家の前を引き上げて來る。

左膳は。

さつき番太郎が、火事は瀧江村馳術大名司馬さまの御寮――といつたのが、妙に耳について離れない。

開けかけた障子を膝もとに引きつけたまゝ、

「ハテ、左樣なところに司馬家の寮があつたのか。してみると、源三郎は最早や故きものと、かの門之丞とやらが萩乃にいつた口裏で、も、その寮とやらにでもヒヨンなからくりがあつたのかも知れぬ。その家が今また出火とは、はてナ合點のゆかぬ……」

胸に問ひ、胸に答へて。

ひとり不安な氣もちに泡立つ。

ふたゝび、窗のはうはお留守でさ、その矢さき

「オウツ、父上ッ！大變だ、てえへんだ！」

うらの井戸ばたで顏を洗つてゐたチヨビ安が、濡れ手ぬぐひを振りまはして驅けこんで來た。

「この裏の撫き燒草の富さんネ、瀧江のはうに親類があつて、ゆうべそつちへ泊つたところが、今朝の火事なんですと。まらうど大權現の森ン中の、不知火流の寮ださうですよ。侍えが一人燒け死んださうで、それがあの伊賀の暴れン坊柳生源三郎てえ人だとさ。イヤモウ大層な評判だぜ、いま富さんが飛んで歸つて來て話してゐましたよ、父上」

「ゲッ、何イ？」左膳は腰を浮かして「伊賀の源三が燒け死んだと？」

「ウン。富さんは燻ろ燻りの中から、その死骸をかつぎ出すところを見たんだとサ」

「ちえエッ、惜いことをしたなア」

立ち上つた左膳、貝の口に結んだ帶をグッと押し下げ、豪刀濡れ燕を片手でブチ込みながら

「お藤ッ！」

「あいヨ」

われ關せず焉と水口の土間で、いゝかまどの下を吹きつけてゐたお藤が、氣のない聲で答へる。

ブウッと火吹竹を吹いてゐるお藤姐御、頰を丸くしてゐるのは、心中はなはだ面白くないから、海豚提灯のやうなふくれッ面にならうといふもの。

「オヤ、火が消えてから火事場へお出ましかえ。火元あらためのお役人衆みたやうで、フン、乙う構へたものさネ」

と申しました。

うわさ話

業界から注目されてゐた帝國館のトーキー再映大衆興行は十七日の土曜日から蓋をあけたが▲果然大衆の人氣を集中して夜間興行の如きは札止の大盛況で「只野凡兒」が喜ばれてゐたのも注目される▲第二回は「海の生命線」だが、これも封切館以上に人員が入るのでないかと早くも豫想されてゐる▲たゞ問題は大衆的再映トーキー作品がどれだけ續くかといふところに悩みがありさうである▲日活館の三月豫定プロは「武道大鑑」の次ぎが「薩摩飛脚大會」の再映興行をやつて「心の太陽」に確定

武道大鑑

千惠藏映畫・日活館上映

松浦藩の小姓弓之助(片岡千惠藏)といふ腕に自信もあり頭腦のいゝ度胸の据わつた雄辯の爽かな武士、惡く言ふと人を喰つた男の生活態度とその心構へを伊丹萬作監督が圓熟した手法で描き出した好ましい時代劇で久しく不振だつた千惠藏プロ近來の佳作品である

物語に現はれる主人公弓之助の心構への第一は、渡邊左衛門(瀨川路三郎)の娘お妙(山田五十鈴)を妻にするまでの經緯で、先づ二人の初對面がお富稻荷に始る子供時代から戀愛時代へ入り無敵の鳥山半兵衞(尾上華丈)を相手にして二人の仲を險色したり腰間を先にしたりして先手を打ち、遂に頑固親父を爽かな辯舌で圓め込む件までは例の如く伊丹萬作の奇手が相當きいてゐる

漸くお妙を妻にして納まつたところへ平戸城事件なるものが持ち上る。これが第二の事件で弓之助の武士としての心構へが面白く正攻法で取扱はれてゐる

即ち參勤交代の途中平戸に入港した島津侯(光岡龍三郎)が「平戸城なんて一揉みで潰れさうな小城だ」と酒興に失言したのがキツカケでそれが藩主(葛木香一)の耳に入り松浦藩士はイキリ立ち一方弓之助は當日の御馳走役だつた昔の戀敵鳥山から果し狀をつきつけられるが、弓之助は思ふ所あつて果し合ひを一年間延ばす、そのために藩中の嘲笑を買ひ頑固親父はお妙を連れ歸る

いよ〳〵一年經過して再び島津侯の船が入港する、松浦藩は先の失言から一戰を交へるべく鎧兜に身を固めて緊張する。この交渉の使者に弓之助が選ばれて兩家の危急を救ひ一切合財がめでたし〳〵となる

この後半では伊丹監督の葛木香一、光岡龍三郎らの助演者の俳優指導が頗る巧妙よく、片岡千惠藏は全篇を通して久し振りの好演技に終始してゐる、原作は山手樹一郎の「一年餘日」の改題でカメラは石本秀雄

なほ伊丹監督の作品としてはタイトルが多過ぎる、殊にスポークンタイトルが多いのをトーキーの會話に代へたものと見ればこの一寸トーキーへの伊丹監督の心構へが窺はれるのでなからうか

愛用家優待

大懸賞

一等 十八金側 腕時計（各一個） 壹千人

貳等 滿洲容器銀粒仁丹三十錢包 或は特選麵粉 各六大袋 各壹包 壹萬人

參等 仁丹薬齒磨 各壹包 貳拾萬人

（右は二十萬本に對する割合）

課題 銀粒仁〇 紅粒〇丹

上記の〇を適當な文字に書換へて下さい どちらか一つでも正しければ正解とします

答案の出し方

イ 懷中藥仁丹二十錢包以上の外袋又は外函を伸ばし裏面へ課題の適當な文字を記入し

ロ 御住所、御姓名及御買上になつた販賣所の所と店名を明記の上御買になつた販賣店へ御渡し下さい そして販賣店より答案と御引換に抽籤券を御受取下さい

ハ 御一人様で幾枚御出しになつても差し支へありません 多ければ多い程御當籤率がよくなります

ニ 販賣店を經ずに直接御送附のものは無効であります

締切期日 昭和九年九月三十日

當選發表 昭和九年十月下旬 仁丹時報、關東州、滿洲國内有力日刊新聞紙上

抽籤 新聞社員並に所轄警察署員立會の下に嚴正公平に當籤番號と等級を決定致します

今こそ御買徳！

常備薬 **銀粒仁丹**

銀粒仁丹、紅粒仁丹は全世界到る處驚異的人氣を集めて居ります

三十錢に無代添附の 滿洲容器

五彩の滿洲國旗を表徴する優美精巧なる仁丹入れ

常備神薬仁丹總行 大阪 森下博大薬房 仁丹滿洲總經理 大連 日本賣薬會社

（明治四十三年十月二十二日第三種郵便物認可）

滿洲日報

（日刊）朝夕刊共十二頁

定價　一部金五錢　一ケ月金一圓二十錢
編輯人　橋本喜代治
發行人　鈴木昇
印刷人　本村武盛

發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

滿洲國立公園豫定地　鏡泊湖を見る

二千年來の大秘境　扉は遂に開かる
雄大壯麗なる湖邊
島田本社特派員の一番乘記

松蓼嶺と老嶺に挾まれ、牡丹江を本流とした馬蓮河、威呼河、夾溪河、蘇家溝等の諸河川が貫流してゐる鏡泊湖附近は、交通の不便と煙匪、土匪の跳梁から從來中央各政權の威力及ばず、唯密林に閉され、赤と白の罌粟の實に彩られた秘密境として世人に知られてゐたのみで、二千年前我が奈良朝と密接な關係を持つてゐた渤海國の文化がこの地方を中心として華やかに發生して行つたことを語るものすらなかつたのである、然るに昭和七年の春滿洲國が輝かしく誕生して以來、この僻遠の地にも樂土滿洲國の餘慶は及んで、日滿聯合の討匪軍は煙匪の殲滅に努力し、又滿洲國政府は鏡泊湖を國立公園豫定地に選定され、昔の秘密境も今は大滿洲國山河の代表的花形と飛躍したのである、記者は去る十日より約一週間に亘つて凍結した鏡泊湖上に自動車を走らせペンとキヤメラに雄大壯麗なる冬の鏡泊湖を收め、鏡泊湖實地調査の一番乘りに成功することが出來たのであるが、以下はその際の見聞錄である

お、眼前に擴がる透明の大湖水
兩岸には壯絕な野火

鏡泊湖は又必爾騰湖とも呼ばれ、海拔三百四十六米、吉林省の中央部に位し、火山の熔岩流によつて生じた堰止湖で面積百八平方粁、四面は松蓼嶺、老松嶺、黑山嶺、老嶺の群山重疊して、湖岸に達するには敦化より官地を過ぎる道をとるか、寧安より東京城を經て北湖頭に出る道をとるか、この二つのみである、ともに湖岸に達するまで十數邦里、記者は滿鐵經濟調査班と滿電調査班と共に十日午前七時敦化より鏡泊湖に向つた、北滿の冬季の旅行は、他の季節のそれに比して

＝非常＝にスピード・アツプすることが出來る、それはすべての河川が凍結するため坦々たる天然の大道が出現するからだ、全然泥濘なるものから懸け離れてゐる北滿山岳地帶では、雪は天上のまゝの純白さであり、河川の氷面は鏡の如く澄んでなめらかである、太陽の光りを受けてカツと輝いてゐる銀色の大道路、こゝに車を走らす壯快さは、夏の夜、月明の下をドライブする都會人の愉快さに數倍、數十倍するものがある、殊に北滿特有の野火が、左右の岸に物凄い火焔をあげて燃え擴がつてゐる時など、その壯絕さは言語につきるものがある、記者達も官地を過ぎると同時に牡丹江の氷上に出た

こゝより大蓮花泡を過ぎて鏡泊湖に達するまで十里を一飛びだ正午前既に我等の眼前には百平方粁の大湖水はその全影を現して來た、大湖水といふよりも天然の大鏡、大銀盤だ、その上を馬車牛車橇が數十臺づゝ隊を組んで進んで行く「湖上の隊商」だ、現實の世界の風景といふよりもお伽噺の世界といつた方が適切だ、北滿の秘密境と云ふ言葉がいかにも生きて來る、鏡泊湖上に出てると記者の車は西岸に沿つて

＝北行＝して行つた、岸は殆んど斷崖、そこに白樺、柏等が密生してゐる、對岸はと見れば淡いもやに包まれて見極めることが困難だ、廣すぎる、映畫に撮影しても、普通寫眞にとつても、これが湖水の、氷の上だとわかる人は一寸居るまい……晝飯は握り飯だ、氷の上に坐り込み、ガソリンの空箱をこわして焚火し乍らカブりつく、冷たい……握り飯か、氷の塊りか判らぬ位だ、晝食後更に車を北に進ませ道士山島まで行く、道士山島は鏡泊湖中の島でも最も風景明媚な所だ、恰度北湖頭と南湖頭の中央位の處にあるが、その形が環狀に近いため附近の滿人はこれを双龍珠と戯れる形だと云つてゐる、即ち島は双龍、珠はその中の水のことだらう、この珠こそは千古玲瓏の玉なのだ道士山島には小さな寺廟が建てられてゐる、三清廟と云ひ、清朝の初め北支より一人の道士が來て建立したものと傳へられてゐる、道士山島の名も亦こゝから生れたものだ、この附近を撮影し、調査してゐる内に午後四時近くなつた、山に圍まれた地域の日沒は早い、既に湖上には森閑とした暮色が迫つてゐる、今まで蒼く、又白く光つてゐた湖面はいつか紅の色をさかしてゐる

＝雄大＝な日沒だ、岸で啼く雉の聲が淋しく湖上に傳はつて來る、記者は車を南下せしめ、湖上を松乙溝湖沿に走らせた、湖沿には鏡泊學園がある、ここが我等の假の宿なのだ、四時半ごろ學園に着き、背後の鶯歌嶺といふ小山に登つて湖水を見下す、暮色蒼然、山深く水幽邃、實に俗界を離れた莊嚴さに打たれた、この雄大さ、莊嚴さ、案内の學園生が我々の手でこゝに又渤海當時に勝る文化を建設するのだと語るその言葉も決して大きすぎると考へられないから不思議だ

東滿の空に響く〝吊水樓〟の大瀑布
天地全く一幅の圖繪

十一日から本格的に湖上の調査を行ふべく、午前八時學園を出發して大孤、小孤、老鶴、眞珠門等の諸島を巡る、自動車での島巡り等日本内地では一寸出來まい、島は何れも道士山島の附近にあるが、大孤島が最も大きく、又高い、高さ約七百尺、湖中に聳立してゐる南湖頭に近い老鶴島は滿洲全體を通して珍しい島だ、周圍四十間足らずの島だが、この島には時々

＝無數＝の水鳥が訪れてしばらく巣を作るため島の頂は鳥糞に蔽はれ、厚さは一尺近い、遠くから眺めると白い島嶽は雪がつもつてゐるやうに見える、記者達がこの島に立ちよつたのは午前十時頃で、鳥は殆ど餌をあさりに出た後だつたが、それでも名も知らぬ鳥が百羽近く、島をかこんで高く、低く舞ひ狂つてゐた

晝食をするため南湖頭に上陸？した、曾ては鏡泊湖漁撈の舟つき場として五十軒近くの人家を有してゐたとのことであるが、今は匪賊のために住民は殆んど虐殺され、人家も僅かに三軒見る影もなくさびれ切つてゐた、最後に訪れたのは眞珠門だ、北湖頭に近く小さな島が二つ對立してゐる、この島かげからは黑色の川眞珠が採れるので眞珠門の名が生れたのである、その昔渤海國が我が奈良朝に朝貢した當時、鏡泊湖の黑眞珠は貢ぎ物の中でも特に喜ばれたものであると云ふ、十一日の夕方より學園裏の鶯歌嶺近くで猛烈な

＝野火＝があつた、暗黑の夜空を眞紅に染めて燃え上るそのすさまじさ、パチ／＼と樹木のはじける音は終夜我々の耳を打つて熟睡することが出來ぬ程であつた

十二日は一路車を走らせて北岸吊水樓に向ひ鏡泊湖の水が牡丹江に落ちる處に形成する大瀑布を調査する豫定であつたが、朝來湖面を襲つた大吹雪のため、我々の計畫は延期せねばならなかつた、百平方粁の湖面、岸も見えねば島も見えぬ、自動車は唯磁石を唯一の道しるべとして進みからうじて北湖頭に上ることが出來たが、湖面を掃くが如くサーッと吹きよせる大吹雪の有樣は言語に絕した凄さを持つてゐる、記者達が今次の調査で最も驚かされたものは煙匪の出現ではなく、野火とこの吹雪であつた、吊水樓の調査は十四日に至つて漸くその目的が達せられた、鏡泊湖の水は南より北に流れて吊水樓はその水のはけ口を爲してゐる、即ち吊水樓は湖水と牡丹江との境界をなしてゐるが、こゝに高さ五丈餘、幅十數丈の大瀑布をなつくつてゐるのだ

＝瀑布＝の大部分は冬季も凍らず從つて附近の湖上も氷が薄い爲に記者達も接近することが困難であつたが瀑沫として直下するその有樣を滿人達は銀河飛瀉すると形容し、又白虹空に懸るに似ると云ふ如く、昔張家政權時代にはこの瀧に中國第一瀑布と命名された程であるが夏になるとこの瀧の音は遠く東京城にまでひゞいて來るとのことである

吊水樓の調査によつて我々の鏡泊湖調査は一段落し、一部は敦化に、一部は寧安にと二た手に別れ記者は寧安に向つたのであるが、聞く處によれば春解氷期に入ると湖岸全面に山百合と兎つゝじが咲き亂れ、花紅に、水碧く、又夏は霞湖面に立ちこめる中を魚躍り、鳥は飛びかひ、秋は紅葉水に映える等冬の壯大雄渾さに引きかへて玲瓏と天地水上に滿ち全く一幅の大圖繪となつて桃源境を現出するとのことで、四季をり／＼の趣きはまことに國立公園にふさはしきものがあるとのことであつた

黎明の鏡泊湖（鏡泊湖岸松乙溝湖沿の日の出）

政府案の運命に關せず　齋藤内閣斷然居据り
議會後内閣一部改造

【東京特電十八日發】齋藤内閣は既に總豫算案の成立を見た上は今後の議會に於ける政府案の運命如何に拘らず斷然居据りに決定した模樣である、言ふまでもなく現内閣は首相始め其の中心閣僚に多くの熱意なく閣内も歩調の一致が困難の情況で議會の大勢に徴しても既に信望なきことは明白であるがこの内閣に代つて如何なる内閣が如何なる人物に依つて組織されるかと云ふ點に對し策動者の主觀論を別としては何人も適確の見通しがつかないことと議會の各派もこの際進んで内閣を倒壞せしめる責任を回避し自然の推移を待つと云ふ態度をとつて居るので齋藤首相はこの際進退を考慮する必要なしと確信し議會後文相補充に伴ふ内閣一部改造を行ひ依然政民兩黨を操縱して議會後の政局に善處し重大なる十年度豫算編成に臨む肚を決めたわけであるが問題は從つて五、六月の豫算編成着手期にあるものと見られる

日英政府會商　効果期待薄
わが政府推移を斡旋

【東京十八日發國通】日英民間會商は市場の範圍問題において妥協ならず遂に決裂したので英國政府はこの會商が英國側の提唱にあるに鑑みこれを日英政府の協定に移さんとしてゐるが我政府は之に對し單に日英政府會商と云ふも漠然としてゐるので政府會商は如何なる市場範圍において何を議題とすべきか判明せざる限り輕率に應諾するは不穩當であるので暫く靜觀することゝなつた

即ち政府は英國側が市場の範圍を如何に限定するか世界市場においてこれを行ふことは最早無意味であり又これを英帝國の領土内において行はんとするにしても英屬領は何れも自治國である關係から英政府の意の如くならざる嫌があるのでこれは頗る至難な問題であるとしてゐる然らば英本國のみに限つて何等かの協定を行はんとしても英本國に對する我綿製品の輸出割當は著しく僅少なので結局何等會商は意味なきこととなるのであり只その際英政府或は綿業以外の雜貨に關して協議を行はんとするや圖りがたいが、それにしては尚更愼重を要するので英國側は單なる政府會商を提唱したにしても要するに市場の範圍並に議題の不明瞭なる限り差當つて綿業者の出席を求めて官民協議會を開催することを政府は愼み靜觀の態度を持してゐる

會期の延長も絕對にせぬ
重要法案通過に努力

【東京十八日發國通】政府は議會の會期もあます所一週間となりその閉會日を含むので實質的には六日の審議期間しか殘されてゐないにも拘らず重要法案は尚貴族院に二十四法案衆議院に十一法案が山積してゐる狀態なので今後は重要法案の通過に全力を集中する方針であるが政府提出法律案の大部分は貴族院に送付され殊に米穀對策關係三法案及び通商擁護法案日本銀行金買入法案等を除く重要法案は全部貴族院に廻されてゐるので今後は貴院關係の政務官を督勵し主力を貴族院に注ぎ出來得る限り法律案の通過成立に努力することになつてゐる、從つて一部に傳へられる會期延長の如きも目下の所では絕對にせざる方針である

臨時議會召集せず

【東京十八日發國通】政民兩黨から政府に對し米穀問題の根本對策を樹立して速かに臨時議會を召集すべしと要求してゐるので政府は十七日院内閣議を開き之が對策を協議の結果根本策は次の通常議會に提案しても遲くない故臨時議會召集の必要なしといふことに方針を決定した

政民聯携氣運擴大
共同して建議案提出

【東京特電十八日發】米の問題その他政府の施設に大不滿を有する政友會の内部にはこの際政府に對して徹底的の強硬態度に出づ可しといきまくものも少くないが幹部は政局の情勢に鑑みいやしくも内閣の運命に係はる如き手段に出ることを避けて居る、その結果黨内の不滿と外部に對する自黨の面目を立てる爲め民政黨と共同して國策確立、現内閣鞭撻の總括的建議案を議會に提出するに決し十七日民政黨に交渉し大體同意を得たが一方黨内の政黨聯携運動者は十七日夜日比谷陶々亭で民政黨有志との聯合懇談會を開き政友會四十三名、民政黨二十九名出席し

吾人は時局の重大なるに鑑み協心戮力國政の革新をはかり時難を匡救し憲政濟美の實を擧げんことを期す

との申合せをなしたがかくて兩黨の聯携は急速に擴大して行く模樣である

政民幹事長會見
政策聯携軌道に乘る

【東京十八日發國通】政友會の山口幹事長は十七日午後四時院内議長室で民政黨の大麻幹事長と會見し政友會側では政策聯携に依る一般總括的決議案を政民共同で提案し度き意見を有してをり政策内容並に實行委員も決定してゐるのであるから民政黨に於ても世話人を擧げてこの問題に就き隔意なき意見の交換を行ひ米穀問題と共に兩黨白紙の立場にあつて委員を擧げ決議案を作成その實現に努力せられ度い旨を述べたるに對し大麻幹事長は早速幹部會を開いて態度を決定し正式にお答へすると述べて會見を終るに至り茲に政民兩派の政策提携問題は愈々米穀問題と共に軌道に乘り來るに至つた

けふの兩院

【東京十八日發國通】十九日の貴族院は午前十時本會議を開き昭和九年度歲入歲出各豫算追加案を可決後輸出水產物取締法案その他多數法律案を可決、同時に各委員會を開く、衆議院は本會議休み、午前十時より各委員會、午後一時より豫算總會、その他委員會あり

佛國土木企業者團　對滿投資計畫
代表者近く來滿

【東京特電十八日發】フランスの經濟發展協會との對滿投資會社設立契約締結が出來た折柄更に別のフランス財閥を代表するペローソンシーヌ氏が技師二名を連れて來朝し目下帝國ホテルに滯在して各方面と折衝中であるが十九日渡滿の途に上り投資の具體的調査をなすこととなつた、同氏は約五億の資本を有するマルセーユ土木會社外數個の大土木企業會社の代表者である

西南航空軍設置を要求

【南京十七日發國通】[illegible]

勇士の遺骨
十九日午前七時着驛　午前十時あめりか丸で離滿

ホ少佐赴寧

【東京十八日發國通】[illegible]

聯盟滿洲國阿片情況調査

【ジユネーブ十七日發國通】[illegible]

銀法案を繞り確執深まる

【ワシントン十七日發國通】[illegible]

北樺太製油五礦區試掘

【東京十八日發國通】[illegible]

奉天省宣撫班

【安東十八日發國通】[illegible]

憲法起草の顧問に金子伯等を招聘

趙欣伯氏安東で語る

【安東特電十八日發】皇帝即位大典參列と滿洲國憲法制定方針に關する重要打ち合せの爲め歸國中であつた立法院長趙欣伯博士は家族を伴ひ十八日午後一時安東通過再び渡日したが語る

私は六月末歸國して八月には憲法起草委員會を組織する豫定である、起草委員會には金子堅太郎伯と行政裁判所長官清水澄博士に

顧問 として來ていたゞくことにして居たが金子伯が病氣になられたので御老體のことでもあり來ていたゞけるかどうかと心配して居る、清水博士には起草委員會の仕事ばかりでなく皇帝陛下に學問進講をも御願する筈である、憲法と同時に皇室典範も制定する、今年の六七月頃日本の皇族が大方滿洲國御訪問になると云ふ御話しであるがその後答禮のため皇帝陛下が今秋若しくは來春日本を御訪問される筈であるが私共は成可く今年の秋御訪日を御願ひ申したいと考へて居る、皇后陛下は眼疾をわづらはれて居るので御同列で御出になられるかどうかはわからない、丁士源駐日公使は病氣のため一度

辭任 を申出たが最近病氣がよくなつたので辭任説は立ちぎえになつて居る、東京に出來た日滿帝國婦人會の日本側會員が滿洲國皇后陛下に木製の日本御殿模型を獻上することになり、故武藤元帥未亡人が代表として新京に持參する筈であつたが未亡人が病氣のため私の家内が代理でこの前持つて歸つて獻上したが今度は滿洲國の各大臣婦人達から日本皇后陛下に銀製の化粧箱を獻上することになつて今私の家内がそれをおあづかりして行くところです

獨軍備を合法化す軍縮案には不賛成

佛國の對英回答要旨

【パリ十七日發國通】フランス政府は十七日午後特別閣議に於て英國の軍縮覺書に對する回答通牒を承認直に英國政府に通達したが回答の骨子は次の通りである

一、フランスの安全を保障せずしてドイツの再軍備を合法化しフランスの軍備を制限しようとする英國案には賛成出來ない

一、全歐洲に亘り一般國際軍縮條約の違反を防止し一切の侵略を阻止する機構を確立することが肝要である

一、國際聯盟は平和の維持に任ずべき唯一の組織である、從つてドイツ政府が聯盟に復歸し誠實の證左を示すならば軍縮討議は有効に繼續されるであらう、然るにドイツ政府は既にベルサイユ條約に違反して再軍備を敢行し從來一般國際軍縮會議に於て採擇された一切の原則と相容れぬ軍事費と武裝軍隊とを要求してゐる

一、フランスは全世界に亘つて一切の空軍を廢棄しようとの英國政府の提案を受諾するものであるが若し或る國に對して陸軍の再軍備が強化されるならば海軍の再軍備は免れぬ處であらう

ドイツの對獨回答

【ベルリン十七日發國通】ドイツ政府は佛國政府の二月十三日附軍縮通牒に對し十七日更に回答を發した、佛國政府の通牒はドイツ政府の要求を全面的に拒否したものだがドイツ政府は新回答に於いて依然交渉の餘地ありとし相當妥協的な態度を示してゐる、內容は左の通り

一、ドイツ政府は獨佛兩國內に軍縮問題につき意見の一致を得べき前提要件が依然存在し協定成就に必要なのは只々決斷あるのみと確信する、佛國は或個の點に於て自ら苦しんで誤解してゐるものと解せらる

一、ドイツ政府は軍縮問題の解決次第直に國際聯盟との關係につき交渉を遂げる用意がある

一、英國並にイタリー兩國政府の軍縮覺書は軍縮問題の解決を促進するものとして歡迎す

一、軍縮協定の達成に二方法あり今後五ケ年間軍備休日を締約するか乃至より長期に亘り何等か

伊墺洪三國議定書內容

【ローマ十七日發國通】イタリー首相ムッソリーニ氏オーストリア首相ドルフス博士並にハンガリー首相ゲムベス將軍は十七日午後九時ベネチア宮殿に於て伊、墺、洪三國間の政治經濟協定に調印した右三國協定は政治並に經濟に關する二箇の議定書より成りその要旨左の通りである

議定書

一、オーストリアの獨立保障確言

一、伊、墺、洪三國はダニューブ諸國の經濟的發展に協力す、但し何等ブロック乃至排他的了解を伴はず關係國全部の自由なる協力を基調とす

なほ以上の議定書內容は既報の通りである

津田少將來旅

津田海軍少將は十八日軍艦□□にて來旅、直に枝原司令官を官邸に訪問、歡談を交へ午後六時から司令官々邸に於て要港部員一同と會食水交社に一泊した、十九日大連を經て青島に向ふ豫定

觀櫻御會御決定

四月廿日新宿御苑にて

【東京十八日發國通】宮中御恒例の觀櫻御會は來る四月二十日新宿御苑で行はせられることに決定した、當日は　天皇、皇后兩陛下には親く行幸啓あらせられ秩父宮、同妃兩殿下を始め奉り各皇族殿下、各國大公使、齋藤首相以下文武百官約一萬を御苑に召され盛大に行はせられるが折柄御苑の櫻花は丁度見頃であり皇太子殿下御降誕後初めての觀櫻會の事とて一層御盛んなること、豫想申上げてゐる

吉林材伐採

東拓系中東海林公司

解氷ごゝもに着手

【東京特電十七日發】東拓では從來匪賊や資本及び需給關係から伐木出來なかつた吉林方面に今回同社系統の中東海林公司をしてこれが伐採に當らしめることゝなつた即ち過般來約三十萬圓を投じ伐採並に運輸設備の準備中であつたが愈々解氷を待ち五月頃より着手の運びとなつた、吉林の海林その他の約三十萬町歩に亘る立木材積は約一億石といはれるが本年度は十萬石を伐採する豫定である、而してこれ等木材は新京、ハルビン等北滿の住宅建築に大部分充てられる筈

ソ聯機の領空侵害外交團を衝撃

ソ聯への非難高まる

【ハルビン特電十八日發】滿洲國の領空を侵したソ聯飛行機はソ聯領スパスク西方七キロにある飛行場から飛來したもので十一日午後一時十五分小興凱湖から十五キロ（國境線から三十五キロ）の地點に着陸したもので操縱將校バルフロネルは赤軍中にても相當知られた優秀なパイロットである、機體は着陸と共に可成り破損したが搭乘者二名は吉林軍鎮二十二團に收容された、尙ソ聯飛行機の滿洲國領土空侵害問題は當地外交團に異常なショックを與へ各國領事はその眞相を本國に打電しソ聯に對する非難が高まりつゝあるが殊にアメリカ總領事の如きは目下ハルビンに滯在して時事寫眞な撮影中のフォクストーキー撮影班を現地に遣つて撮影させろと交渉して居るが自分もカメラの前に立つて滿洲國の北鐵買收は時勢に善處する最良の策で東洋平和の基礎をなすものだと述べた

市豫算委員裏口視察

第八十二回大連市會の昭和九年度豫算特別委員會は豫算案審議に資するため十八日午前十一時高橋委員長以下市役所に參集、岡野助役以下参與人全員の案內により自動車をつられて山縣通市場、千代田町市場、寺兒溝屠牛場分場、同糞尿積出場彌生高女、實業學校、晴明臺屎尿配給所、中央公園、羽衣高女技藝女學校、西市場、北崗子糞池、屠牛場、信濃町市場、中央卸賣市場、市營質舖を順次詳細に調査し午後七時散會したが谷委員はこの裏口視察によりあちらこちらにてアラを發見したので豫算審議の趣旨は却て反對の結果を齎しさうである

鏡山司令官旅順に着任

新任旅順要塞司令官鏡山□少將は大連迄出迎への北島重砲兵大隊長中根要塞副官及び家族同伴、十八

緒方大將赴京

【奉天十八日發國通】……陸軍技術本部長緒方……後三時奉天發……へ向つた

ソ聯極東住民暴政を怨嗟

【チチハル十七日發】……

滿鐵の使命と將來……(3)

八日貴院豫算總會にて　江口定條氏の質疑

總がゝりで當れ

江口定條氏 外國の資本が入るといふことについて、經濟的の安定が出來ますれば、政治的の安定が出來ます、それで又外國の資本が入つたからといつて、日本の大陸における國策を遂行する上においては、微動だもしないといふことは明かなことで、どうしてもこれは進んで外國の資本を滿洲に入れさすといふことに力を盡さなくちやならぬのでございますが、その際に動ともするとこれが疑惑を起す、猜疑を起すやうなことをしてはならないことでありますが、どこまでも滿鐵は「ビジネス・ベーシス」で立つて行つてさうしてそれが國家の國策に順應して行くやうにあるのが、それが當然の途だらうと思ひます、決して滿鐵は國策會社などゝいふ言葉は使ふべからざるものと思ひますし、どこまでも商事會社で然るべく、詰り原總理大臣が議會の方であつたから商事會社といはれ、商事會社といつたからといつて、それが單に營利だけを目的とするなんかといふことは、誰も考へられぬことだらうと私は思ひますので、特ににこの直接、國策實行の機關のやうな疑ひを人に持たすといふことは、非常に避けなければならぬと思ひます

◇……◇

のみならず世間には非常なる偏狹なる國策論者がありまして、何でも滿鐵は、國策的の使命を有つて居るからかうせざるべからず、さうせざるべからず、利益ばかりを擧げることはいけない、配當などうしてはいけないといふやうなことをいつて、始終滿鐵に資本を入れやうとすることを阻害するやうな傾きのあるのが、今日或る所に有るといふことは、これも、もう分り切つたことでございまして、かういふことが長く續くものぢやありませず、矢張りあつちへ行つて仕事をするには、相當に利潤も得られるやうにしなくちやならぬでせうから、さういふやうなことについては問題のないことでありますが、大藏男爵の如き方がかういふことをいはれると、それが矢張り誤解を起す本となると、甚だ心配しますのみならず、拓務大臣が矢張りこれに全然同感といはれ

……

るやうなことは、私は非常に遺憾なことゝ思ふのでございます

◇……◇

それから又滿鐵の將來のことにきまして、大藏男がかういふことをいつて居られます

「私は自分の長年の經驗から出しまして、大體滿鐵をどうして戴きたいかといふことをれば宜いかと思ひます……これは極めて簡單であります……」

……

東滿人絹の採木に 安東の當業者起つ
一齊具體的反對運動

[illegible]る筈であるが更に事態に依つては安東商議も蹶起すべく成行を注視してゐる

鴨綠江採木公司は今年九月迄に更新條約を締結して存續することに内定して居り、舊條約に規定された鴨綠江岸より六十支里以内の專採區域は殆んど伐り盡してゐるので新條約では撫松、安圖、濛江各縣に專採區域を擴張することも日滿當局の間にほゞ諒解が成立してゐたものでこれ等各縣の林場は地理的にも鴨綠江に出して安東に流筏するのが當然であると云はれてゐる、若しこれ等の林場が東滿洲人絹パルプに移る時は採木公司は今後における原木供給が不能に陷り安東の製材業は死滅するに至るであらうと憂慮されてゐる

奉天 消防隊衞生係 獨立に決定
五月頃までに實現

【奉天】消防隊のうちに合宿してゐる衞生係は大奉天の都市發展性から人口の增加に伴ふ衞生方面の施設と糞尿、塵芥の處分其の他傳染病者の消毒等衞生事務の擴大に從ひ消防隊で一部の事務として之れを取扱ふことは到底許さないことになり衞生課の獨立が主張されて地方委員會においてもこれが實現運動に着手したところ滿鐵本社としても自然の都市膨脹による施設の點から愈々衞生係を消防隊から獨立せしめる方針を決定し、豫算として人件費その他を計上可決した模樣で遲くとも五月頃までには分離獨立せしめ消防隊裏の家屋を一時事務所に使用し衞生係員を增員して都市の衞生と傳染病豫防運動に大いに努力することになり目下諸般準備中である、尙ほ三十數萬圓をもつて新附屬地に傳染病棟を建設することは滿鐵本社では豫算を決定し現在拓務省において滿鐵總豫算案と共に審議中で多分可決される筈であると見られてゐる

安東金融組合 創立委員會

【安東】安東金融組合は既報の如く橫山關東廳理財課長の來安に依つて設立確定し十九日午前十時より商議において橫山課長臨席の下に創立委員會を開會することゝなつた、この委員會の決定に依つて早急に理事、事務員を任命して諸準備に着手し四月末か五月上旬には貸出業務を開始する筈である

店舖の改築 出願者二十數件
發展奉天を語る一端

【奉天】人口の增加に伴ひ奉天の商工界も著るしく繁忙となりどの商店でも從來の店舖では狹隘を感ずるのみならず顧客をひくのに餘りに舊式であるといふので店舖の改築を計畫してゐるものが多數あるが最近この改築に必要な道路使用願を奉天署に提出してゐるものが三十數件あり每日二、三件づゝ願出る有樣である、解氷期を眼前に控へこの分で行けば四月に入れば相當多數願出るであらうといはれ奉天商工業界の繁榮を裏書してゐる

闞鐸氏の告別式 十七日午後三時から奉天商埠地第一經路の自宅に於て嚴かに執行された、寫眞は告別式の祭壇

撫順製油工場 生產高

【撫順】倍大化を控へ撫順製油工場は早くも乾餾爐の改造に必要な準備を完了し、解氷と同時に工事に着手するが、最近の同工場の全操作は益々好調を示し、その生產品も好成績をあげ、二月中の生產高を見るに硫安一、五六六瓩、粗蠟一、五九八瓩、骸炭四八四瓩、揮發油一四五EKとなつてゐることに揮發油の如きは開原、遼陽、大連、奉天、ハルビン、吉林等の市場においてスタンダード・アヂア等の外國油を壓倒しつゝあり、また重油は同月中四千二百瓩餘の生產に對し搬出五千三百瓩餘であつた

奉天地委會

【奉天】十九日午前十時より地方事務所々長室に於て九年度の戶數割査定地方委員會が開かれるが事務所案としては二十萬二千圓、戶數七千七百四十一戶にして滯納を見込んで十七萬一千圓徵收される筈であるが内定豫定額は十五萬七千二百九十八圓である

僞造紙幣 知つて行使

【奉天】十七日午前八時頃市内彌生町二十一番地文房具店宮川方に一滿人が來り封筒を買つて中央銀行五十錢紙幣を渡したが宮川氏は早くもこれが僞造紙幣であることを[illegible]格鬪の上逮捕し奉天署につき出した、この奴は奉天省遼[illegible]縣城東生れ皇姑屯三義棧止宿王彼松(二八)と稱しこの外五十錢僞造紙幣三枚を所持してゐた彼はこれが僞造紙幣であることを知りながら行使した事は確で最近中央銀行の僞造紙幣が續出するため或は彼等に連繫あるものではないかと目下嚴重取調中である

四月五日は國華日 皇軍感謝デー
廿日から街頭で櫻花章を前賣
愛國恤兵會の計畫

【奉天】愛國恤兵財團助成會では來る四月五日を以て國華日となし當日國旗の掲揚と國華(櫻花章)の佩用等によつて皇軍に對し國民的感謝の至誠を表明すると共に出征軍人の家族戰死者の遺族及び傷病軍人後援の基金を櫻花章頒分により國民感謝の淨財を求め以て皇道精神の宣揚と鼓舞を計るため九千萬の同胞にこの櫻花章を頒布することゝなつてゐるが奉天においても人類愛善婦人會支部、昭和婦生會支部、昭和帝年會支部主催となり來る二十日から戶別訪問してこれの前賣をなし五日は會員總動員で街頭に立ち大々的に賣ることゝなりその準備に忙殺されてゐる

鐵道愛護村 營口聯合會

【營口】滿鐵營口支線管内鐵道愛護村聯合會は十七日午前九時より營口驛構内において開催された、召集された支線沿道村長十九名並に重立ちたるものにて參列者は守備隊營口驛長參事官並に日滿警備機關首腦者各機關代表者主催者側長谷川驛長以下幹部列席長谷川驛長は鐵道愛護の要旨を述べ大畑憲兵隊長、楊營口縣長等の訓示あり後村長以下に茶菓の饗應ありて散會した

帝政巡回宣傳

【營口】奉天省公署教育廳主催の下に十七日午後二時より營市街小紅樓において帝政實施に伴ふ巡回宣傳講演會及座談會を開催された講師は楊春透、傅振玉の兩氏で熱辯を揮つて講演數千の聽衆を醉は[illegible]催しこれ又群衆の喝采を受け午後十時散會した

解氷期早くも 苦力爭奪戰
撫順炭礦の防止策

【撫順】解氷と共に久しい冬眠から醒めて土木事業界はいよいよ活潑な活動を開始するが、その戰鬪準備として早くも苦力の爭奪戰が猛烈に開始され、これがため多數の苦力を擁する撫順炭礦に大恐慌を與へてゐる、この防止策として撫順炭礦では苦力の賃銀值上げを計る一方、三上勞務主任が總指揮となつて苦力の轉出防止にやつきとなつてゐるが、それでも巧に伸ばされた熟練工引き拔きの魔手は盛んに暗躍し、最近では炭礦側の嚴重な防止線に撫順の地元での活動は全く手も足も出なくなつたので新手を發見しその策謀本據を撫順に置かず附近の村落に移してこゝから引つこ拔隊を撫順に潛行させて二人三人と小口に苦力を引つこ拔いて行く戰法をとつて居り、炭礦側の必死の防止線を常に惱ませてゐる

奉天土地貸下

【奉天】土地貸下は十七日午後夫々文書にて發表されたが貸付決定者は三月三十日迄に正式宅地借受申込書を提出、もし提出なき時は許可を取消し、更に建築設計の上建築承諾書を提出されたいと

吉林の借家 緩和策

【吉林】人口の激增と家屋の拂底に吉林の惱みは益々深刻となつて借家ブローカーの橫行跳梁家主の橫暴は言語に絕するものがあるがこれが緩和策を考慮せる領事館では商埠局と協議の結果新開門外の一部分を一間房子國幣四百元で拂ひ下げる事となり解氷期を控へて家屋拂底の緩和策の積極政策を講ずる事となつた

五個の死體 舊墓地に遺棄

【奉天】十七日午後三時頃奉天鐵西獸疫研究所西方舊墓地附近に又復五個の滿人死體がころがつてゐるのを通行人が發見、屆出により奉天署から係官が現場に赴き檢視の後消防隊に引渡したが、當局でもこのまゝにして置けばこれから際限なく死體を遺棄し衞生上の見地から考へても面白くないので當局でも何等かの對策を講じ滿洲國側と協力して嚴重に取締るやうになる模樣である

帝制記念塔

【奉天】教育廳では帝制實施に伴ひ國民精神の普及と王道精神の普及徹底を期する目的で帝制實施記念塔を建設する事となり小學生、中學生より醵金し資金五千元程度を以つて城内西華門宮殿橫の公園に建設に決定來る四月より着工すると

奉天道德會

【奉天】奉天道德會は故王永江省長時代成立し張景林、王克烈(現大亞公報社長)會長として執務してゐたが事變後停止してゐたところ大典に際し元幹事姚春如が祝賀式を行ひ好評を博したので更に方法を講じ道德會の會務を繼續し人民の道德觀念を喚起する事となつた姚春如は瀋陽の人で大同元年黑龍江民報編輯長であつたがその後辭職閑居にあつたものである

奉天郵便局の振替貯金

【奉天】一月開設以來奉天郵便局の振替貯金は漸次利用者增し每月五、六件平均あり現在八百十五口座に達してゐるが二月末調査によると受高に於ては一月の七萬圓が十九萬圓が廿二萬圓拂高は三萬圓が十九萬圓といふ激增を示し現在高も約六割增加を見てゐる

日赤診療所

【旅順】日本赤十字滿洲本部では今度錦州に診療所新京及び朝陽に救療所を新設することゝなつたが錦州診療所長には東京より招聘せる金子醫師を任命近く外二名の醫師及び開設場所決定次第開所されるはずで、新京及び朝陽救療所は經費の關係からこゝ當分は新に施[illegible]氏、朝陽は元遼東醫院長今村春一氏に依囑近く開所されるはずである

五角の僞造 紙幣流通

【奉天】最近滿支國境地帶において五角の僞造紙幣が流通し相當多額に上る見込みであるがその根據[illegible]

田中俱氏逝く

【奉天】元奉天地方係主任だつた田中俱氏はその後滿洲國參議府秘書官として將來を期待されてゐたが盲腸炎にて手術の結果經過惡く十五日午後一時死去したと

市民の資本にて 建物會社を設立
奉天住吉町に商店街

【奉天】住吉町の現警察官舍の移轉は決定的で之に伴ひその跡の利用方に就き浪速通り入江氏等は滿鐵に對し貸下げを懇請中であるが同氏等の案としては周圍を店舖とし中央に劇場を設けそのために個人の占有でなく奉天一般市民より公募資本金約五十萬圓位の株式組織の土地建物會社を設立し奉天の發展に資すると云はれてゐるが奉天の市街美の立場から又商店界の發展から云つて非常に期待されてゐる

不幸な二少年

【奉天】不幸に泣く哀れな少年果して何れの道を辿る……父親は妻子を捨て、慷婦の許に走り母親は二人の男の子供を青葉町六番地滿人孫方に預けて出稼ぎしたまゝ所在不明となり滿人の同情により育てられて來た二少年、長男は野田鐵夫(一二)次男は貞夫(七)邪氣な兩親のため泣くこの二少年に各方面から同情が寄せられこれまで奉天署でも貧困者救濟資金から幾度か救濟資金、米等が送られ又市民からも同情金が送られ鐵夫も小學校に通ふことが出來て今日まで過ぎて來たが別に收入もなく、又糧を得る方法もないので結局窮し又も奉天署に保護願ひに出た、係官は「何時までこうしてゐては困るばかりであるから育てゝやるといふ日本人の處へ行つてはどうか」と諭されたが「私は弟と別れるのはいやです」と駄々をこね係官を困らせてゐた

"わが家に歸つた懷しさを感ずる"
上野將軍吉林に着任

【吉林】花瓣の如き小雪降り散る十五日午後三時三十分官民大多數の出迎へを受けホームに出迎へた中村將軍と固き握手を契りながら劇的シーンを呈し故鄕の如き緣故深き吉林に駐在第一歩を印した上野〇〇〇團長は急忙の中に出發を明日に控へた中村將軍と司令部の一室に急激な事務引繼ぎをなし午後六時より民會樓上に於て在鄕軍人會主催の懇談會に出席「久しき旅路より歸吉した樣な氣持でお懷しい皆樣しばらくでした」の挨拶で兩將軍互に過去の思出を語りつゝ同七時半頃盛會裡に散會した、宿に歸つた上野將軍を訪へば左の如く語つた

なつかしい吉林だ、之れで三度目、最初來たのは九月二十一日事變突發直後二度目は約半年後何れも今考へると感慨無量だ、まるで自分の家に歸つた樣な氣持がする、吉林も隨分發展した人口も激增したし治安も愈々確立し文化都市としての門出である、事變當時の吉林は全く今の樣な形はなかつた、今迄は多門閣下の下で多くの後援者を以て働いて居たが今度は自分でやらなくてはならない微力ながら身を以て國家の爲に努力し度い、各位の鞭撻を乞ふ

小麥種子 農家に配給

【奉天】滿洲國實業部では大豆價格暴落により農民の困窮狀態を救濟するため小麥種子を配給する事となり呼海、齊克、海克線各地に調査員を派し約三千石を三月中に配布の豫定である、又同部では共同販賣會に保管中の優良大豆種六千石をも配布すべく目下協議中である

鏡泊湖に匪賊

【奉天】十五日午前二時鏡泊湖上の馬車宿に銃器所持の匪賊約三十名現れ宿泊中の國際運輸馬車屋を襲擊車夫を脅迫し國幣百圓衣服食料品及び馬車二臺並に馬五十頭を掠奪逃亡した

'一家一門の名譽'
通譯金重義君戰死
實母おナホさん覺悟を語る

【鳳凰城】連山關第四大隊下村部隊は十五日五龍背南方約八キロの烏金鑛附近において匪首敏鐵山以下七十名の匪賊を包圍交戰三時間の後遂に賊團を擊滅したがこの戰鬪に於て通譯金重義君(二二)は戰死し渡邊伍長(二三)は足部に負傷した戰死した金重義君の一家は永年當地に居住し重義君は鳳凰城生れ鷄冠山小學校在學時代模範生として知られ實父金雲鶴氏はかつて關東廳巡查たり、現に當地守備隊の通譯を勤めてゐる重義君の實母ナホさん(内地人)を其居宅に訪へば語る

御親切に有難う御座います、もとより軍隊にお勤めさせて頂く以上は覺悟の前で御座います、病氣で死んでも致し方は御座いませんがこんな家庭に育つた者でも軍人さんと一緒に働かせて頂いて家門の名譽で御座います虫の知らせか戰死の前夜歸宅して討伐の情況など物語り軍隊から乘馬一頭いたゞいたとて大變喜んで寢につき翌朝は暗いうちに起きて家の御飯を無理やりに食べさせてよく氣を付けよと繰返し注意して立たせましたがあれが此の世の別れでした、倒れ[illegible]に滿足に思ひます、聞けば葬式は連山關の大隊本部で營んで下さいますそうですが勿體ないことで御座います

新稅捐局設置

【奉天】奉天稅務監督署では稅務統一刷新と徵稅能率の增進を圖りつゝあるが從來東邊道奧地の徵稅事務に關しては地方各縣に委託してあつたので今回臨江、金川、桓仁、柳化、淸原、寬甸の六縣に徵稅の圓滑を圖る目的で稅捐局を設置する事に決定し來る七月一日より事務開始の豫定であると

小川少佐來滿

【奉天】滿洲における徵兵事務視察のため陸軍省より小川少佐が來滿することゝなつたが、奉天には來る廿五日到着する豫定で奉天署兵事係を訪問すると

營口柔道有段者會

【營口】營口劍道有段者會組織に續いて柔道にも有段者會の發會を擧ぐべく寄々協議が進められてゐたが愈々三月十八日午後二時より滿鐵道場に於て發會式を擧げる事になつた

(一)開會の辭(二)會長挨拶(三)幹事長挨拶(四)來賓祝辭(五)柔道型亂取實演(六)祝宴(七)閉會(柔道有段者會萬歲三唱)

遼陽片々

▲鞍山守備隊長春見中佐以下幹部の送別會は時局委員會主催で二十日午後零時半から公會堂に於て開催すと

▲一燈園三上和志氏の講演會が十八日午後七時から社員俱樂部日本間で開催された

▲青年訓練所では二十日午後四時半から小學校で座談會を催すと

▲地方事務所長は九年度課金審査委員に大串成[illegible]、中村信、梶原岩吉、萩岡彌次郎、渡邊德重の五氏を十七日附で任命した

▲沖地方事務所長、赫澤驛長を始め新聞關係者その他の有志は十九日午前六時遼陽發運輸線で弓長嶺視察をなす事になつて居るが貴志軍大育成所長、牧田警察署長も一行と共に警備その他の用件で出張すると

▲遼陽から旅順高等女學校に入學中であつた西綾子、早瀨靖子(元輸入組合理事の息女)山田八重子若林輝子の四名は本科四年を卒業猿渡武子は補習科乙部を卒業の上十六日歸遼した

各地片々

◇奉天 二十日午後六時から青年訓練所修了式を宮島町訓練所内において擧行するが當日は午後四時から後援會の總會あり會務報告役員選擧の後座談會を開催し當事者から青訓の趣旨及び現況報告並に意見の交換を行ふが新入所生の勸誘及青訓の振興策が主なる題目である

◇鳳凰城 田上警察署長勝父象三翁(九十歲)は原籍地兵庫縣印南郡平莊村において病氣療養中のところ藥石其効なく十六日午後六時逝去した旨當地署長官舍に入電があつた

◇營口 暑さ寒さも彼岸までといふ春の彼岸に到着して營口にある各寺院は一齊に法會が始まつた本願寺、正念寺、禪隆寺、妙光寺高野山等々の各信徒は茲一週間晝夜二回の法會に結緣して隨喜の淚にむせび俗塵を洗ひ落した善男善女は堂に滿ちてゐる

◇營口 營口安全農村は東亞勸業公司が巨額の資金を投じて水田經營を爲し全滿の避難鮮農を收容して安全農村を建設したる事は本紙が屢報せる所なるがこの農村附近に二三日前より數萬の雁が集來して一奇觀を呈してゐる、この獵場は今年始めてで餘り知られてゐないが營口河北驛から汽車で三四十分で同村に到着し狩獵を十分にして日暮早く營口へ歸る事の出來る新狩獵場で治安の維持も確立され好獵家に喜ばれてゐる

新興滿洲帝國慶祝記念

萬東社京都支店
扱

特約店募集
取引確実 出荷迅速
京染呉服
大禮黒 京染元
黒紋付界の最高級品
無上之驕光蘗
◇優美◇高尚◇
◇堅牢◇防水◇
大禮黒
御申込者へ型錄進呈
目下大特典優待中!!
問屋
合名會社 堀健之助本店
京都市西洞院五條上ル
電話下三六〇〇番
振替大阪四六六六・一〇九五九
春のお仕入はゼヒ弊店て
優秀な 京呉服を!!
▽流行嶄新柄豊富品揃△
◆紹介歡迎◆
御仕入の案内書呈上
毎月 ニュース 發行

最高級の誇
創立今を去る二十有餘年ベル・ハウエル會社の名聲はそのスタンダードカメラ(映畫會社用)及携帶用アイモカメラとフイルモ十六ミリ撮影機、映寫機を以て赫々たる王冠を保持して今日に至る
B&H STANDARD CINE-CAMERA
良品に悔なし
16ミリ
フィルモ
撮影機
映寫機
フイルモ撮影機
フイルモ映寫機
滿洲著名寫眞機店へ御照會下さい
カタログ贈呈
BELL & HOWELL CO. U.S.A.

特約店募集
斯界最高黒紋附は……
カタログ色見本進呈
幾重染
京染
幾重黒染元
松
京都市西新道高辻
松尾染工場
電話本局六二七三番 六二七四番

手藝材料
各種糸類加工品
拵麗染糸
縫合糸(手術糸)
クッションコード
各カワキセ紐
手藝材料百般
文化刺繡
フレンチ房
輪出刺繡糸
フインガワーク
生糸撚糸
人造絹糸
美人ヤーン(リリヤン)
シニール(モール)
刺繡リボン
オリンペス
刺繡材料糸
モールワーク
各種糸類
山添商店
京都市寺ノ内堀川西入
電話西陣三三九八
振大阪六〇六二二
東京店
淺草區福井町
電淺草七八七三
大阪店
東區南農人町一
電東六三八三

慶典の春に
この芳醇——品質第一
清酒
月桂冠
宮内省御用達
大倉恒吉商店吟釀
京都市伏見・兵庫縣灘

森永ほうじ茶
朝夕の御食事を美味しく頂ける秘訣は 森永ほうじ茶の御愛用にあるのみです
姉妹品 高級ほうじ茶
森永宇治かほる
このマークに御注意
一手販賣元 森永製品滿洲販賣株式會社・森永製茶部 京都府相樂郡上狛町

鶴
薫香・線香製造商
香水線香 いやたかり
井上在鶴堂
京都市寺町通綾小路角
電話下局四八〇七番
薫香・線香
御進物用各種
カタログ進呈

旗幕の御用は
名實共ニ日本一
營業目錄送呈
軍校旗
青年團旗
青訓旗
優勝旗
講會旗
各種卸
合名會社 平岡國旗本店
京都市四条西洞院長電本局八〇九 振大二四五六〇番

春らしい風景を描く
大連上陸の山東苦力
十八日遂に一萬突破

春來て秋去る渡り鳥の様に解氷期が來ると山東方面から滿洲目指して續々とつめかけて來る賑かにも黒い鱗の苦力群、昨年は約四十萬今年はとりわけ多いだらうと云はれてゐるが、一日以降青島、天津、芝罘方面からの各入港船はどれもこれも苦力を滿載、その數すでに十萬以上に及んでゐるが十八日の入港船は茲數年來の記録を完全に破つた、即ち北平號八百三十二名、榮興一千百七十三名、永利三百五名、熙平四百廿五名、芦山一千二百名、得利七百二十五名、和順一千二百六名、東華百五十二名、泰康二百二十五名、安利一千九十四名會寧二百六十名、天津一千二百名、大連七百四十二名、合計九千四百三十九名で、この外夜間入港の榮威、公利、海昌號等を入れると優に一萬を突破する、お蔭で船會社では二本足で歩く荷物である上に世話が掛らず儲かるのでほくほくものだが、たまらないのは海務局検疫課のお醫者さんと他の乘客、午前十一時入港した天津丸のごときは午後三時に至つてやつと檢疫終了、大連でなければ見られない賑かな春の風景の一つだ【カットは天津丸の苦力】

〝北滿の落花〟
淺岡信夫主演で
發聲映畫を撮る
六烈士の神社建設資金に

【ハルビン特電十八日發】日露戰役中北滿の露と消えた愛國の志士沖、横川以下六烈士の神社をハルビン郊外に建設することゝなり敷地六萬坪を下附されたので森島總領事を會長に小松原特務機關長を顧問に六烈士保存會が成立した、神社の外苑には運動場を設けて極めて規模宏大なるものだが、これに要する十五萬圓の資金を作るため新田プロダクションが六烈士のトーキー映畫を作製することゝなり數日中にクランクを開始する、主役は淺岡信夫で現にハルビンに居住する當時の裁判長アファナシエフ中將、銃殺指揮官シモノフ少將、沖、横川兩氏を捕へ護送したメジヤク中將等も當時の服裝で參加し感想を述べることゝなつてゐる、なほ六烈士の映畫上映について屡々紛擾を重ねこれまで如何はしい寫眞が二、三撮影されたが六烈士保存會は充分調査して最も正確なものを製作するさ

四國代表會議を
上海で開催か
山本博士が懇談して

【マニラ十七日發國通】極東大會に對する滿洲國の參加を確保すべく十七日マニラに乘込んだ日本體育協會代表山本忠興博士は即日木村總領事並にマニラ在留邦人極東大會後援會代表と會見して今後の運動方法につき打合を遂げたその結果先づ十九日後援會主催で懇親會を開き席上比島體育協會長バルガス、主事イラン博士と懇談を遂げ滿洲國參加問題に關し比島體育協會の協力を求めることゝなつた山本博士は比島體協の支持の下に日滿比三國の共同宣言を出して支議を開いて目的貫徹を圖る方針であるが、愈々比島代表の上海行が實現する場合には費用一切を日滿兩國體育協會が負擔する話が進んでゐると觀される、比島體育協會では滿洲國の參加に對し大した難色はない樣子で寧ろ第三者として日支兩國間に居中調停を圖つてもよいとの意向らしく次第によつては大會期日を多少延期して圓滿解決を圖るのではないかと觀られてゐる

青島の漁船顛覆し
船長以下七名遭難
大連置籍船の海運丸

【青島特電十八日發】青島水産組合秋月組手繰網漁船海運丸(船籍大連)は去る十一日午前九時北緯三十四度三十五東經百二十三度長連島を距る南東約百三十哩の地點において僚船豐榮丸と电船作業中折柄の烈風のため顛覆したので豐榮丸は極力救助につとめたが風浪激しきため救助意の如くならず、眞田富太郎一名を救助したのみで船長以下五名鮮人二名は激浪に呑まれ行方不明となつた、豐榮丸は外の漁船の援助を得て十八日朝八時顛覆せる海運丸を曳船して當地に歸港した、水産組合では直に他の漁船を現地に急行させ救助に當らしめてゐる、尚行方不明者は、船長山崎廣一、濱野鐵之助、蓮井鐵造、橋本清、山根音五郎、濱岡道助、鮮人李德七、李德五の八名である

百圓宛支給され
廿七名は新京へ
路警問題圓滿に解決

【奉天特電十八日發】既報新京職業補導部から鐵路總局路警員不採用者二十七名に對する善後處置のため十八日來奉した千輪補導部長は總局と交渉の結果圓滿解決し二十七名に對し百圓宛を支給の上兵士ホーム宿泊費等も總局で負擔し滿海鐵路經由新京までのパスを發給し二十七日は今後補導部の盡力で滿洲に新らしい就職の途を開いた上在鄕軍人として國家のため奉仕する決意を以て十九日新京に向け出發することゝなつた

菊池氏歸宅
【東京十七日發國通】麻雀賭博で引致されたものゝ内菊池寛、甲賀三郎、大下宇陀兒、海野十三、筑波雪子の五名は十七日夕刻歸宅を許された

烈風を衝き
志水選手が一着
老虎灘街道一周競走

來るべき本社主催の本社前祭大競技の前哨戰往復フル・マラソンに備ふべき恒例の大連アスレチック倶樂部主催の南山寮前老虎灘街道一周のクロスカンツリー・レースは十八日午後二時半より擧行、中等學校試驗執行中とて中等校選手の參加なく十五名の少數に過ぎなかつたが新進古豪折柄の烈風をおかして熱戰を演じ結局前年度の優勝者、遞信局倶樂部のマラソン新進志水政市選手が四十五分二十六秒六で優勝した、觀績左の如し

一着志水政市(遞信局)四五分二六秒六▲二着森福忠友(育成)四五分五〇秒二▲三着杉山祐安(經尾洋行)四六分一五秀▲四着松尾正喜(大連列車區)▲五着近藤庄作(滿鐵埠頭)▲六着關戸年男(岩倉洋行)▲七着村岡正三(滿鐵々道工場)▲八着酒井信義(育成)▲九着熊野雪夫(一中OB)▲十着和田(一中)

途中經過 第一關門(湊屋溫泉)まで全出場選手は風向きの彌生ケ池上の裏コースをさけて表コースをとる測候所の峠を越えた村岡黒瀬熊野等の一團は櫻花臺下では志水杉山松尾等のみとなり溫泉前通過組を約三十米離して居たが忽ち追ひつかれ第一關門前たる蓬萊溫泉前では杉山志水の順、所要時間十一分廿二秒▼第二關門(老虎灘潮見橋)まで志水徐々に離さんとするも杉山よく頑張つてこれに續き、森福約百米遲れ、第二關門通過の際は志水と杉山の差約百五十米、杉山と森福との差約百米所要時間二十三分五十一秒▼決勝點(南山寮)まで附後一二三橋附近で森福杉山を拔き、南山麓裏坂道で志水に迫らんとするも志水強くそのまゝの形勢でゴールに入る(寫眞はスタート)

關東學聯が
態度表明
影響注目さる

【東京十八日發國通】關東學生陸上競技聯盟は十七日午後七時から緊急代表委員會を開き左の事項を決定した

一、極東大會に滿洲國參加問題のため日本體協代表として派遣された山本學聯會長に激勵電報を打つこと

一、學聯會長が渡支した際上海にて日、比、支三國會議の開催を陸聯を通し體協に提議する事

滿洲國參加問題につき進んでその態度を表明したのは各スポーツ團體中最初のもので而も中心的勢力たる同聯盟が發表したことは斯界に甚大なる影響を與へるであらう

極東大會出場
野球代表選手

【東京十七日發國通】東京大學野球聯盟では十七日正午東京會館で監督主將會議を開き極東大會豫選に出場のピックアップチーム編成の件協議した結果左の如き協議された如きリーグ戰全般を豫選前に擧行するとの案を止め早慶、早明、慶法の試合を除き特別の形式で行ふ事となり左の日取決定した

▲四月六日　帝立、慶明
▲同七日　早法、慶帝
▲同八日　明法、早立

以上の試合を參考として極東大會豫選出場代表選手廿名は八日早立戰直後に決定發表される筈である

羽衣入試
合格者
二百廿四名

大連羽衣高等女學校では去る十四十五日兩日入學試驗施行の結果左記二百二十四名が合格に決定し十八日發表された(五十音順)

青木邦子、秋月千鶴子、秋元輝子、阿波田睦子、相島文子、尼崎重子、荒井瑠美子、荒木節子、安樂美智子、飯田壽子、生田靜江、池田秀子、池野富久子、石井歌子、石田信子、井下光子、井上敏子、井上千代子、井上英子、伊藤敏子、伊藤尚子、猪野毛惠美子、伊原千代子、今野滿子、岩田漸、石見壽子、上原典子、上野靖子、上野百合子、内山貞子、内田他見子、内田鶴子、鮎川キミエ、江頭アサ子、江藤秀子、笈入芳子、大内敏、大河原マサ、大島美代子、大谷信子、岡本聰子、荻巣球江、荻野智代子、小山内春江、落合靜子、尾張カネヨ、貝津八千代、郭秀蘭加地貞子、加藤郁子、加藤都美子、金田榮子、紳子京子、假屋崎綾子、川内保子、川末智惠子河野あさの、川原節子、川村善代子、北原滿洲子、木下惠之、木村サカエ、桐村光子、久坂美代子、工藤レイ、工藤里野、國光澄江、久間昌子、栗芝春江、栗栖佳子、栗林幸枝、黒瀬俊子河野秀代、國分萬壽、兒玉ハルエ、小西こと、齋藤てい、佐伯久子、坂井ミツ子、佐々木日出子、澤田エツ子、執行喜美子、篠原正子、柴田松代、柴田妙子鹽見トシ子、清水文子、島田壽子、白川章子、邵先蘭、神保尚子、末吹芳枝、菅豐子、杉浦禮子、杉田愛子、角藤初枝、須藤美津子、鷲見信子、澄川廸枝、角田稔子、孫桂蘭、高橋政子、高松喜美子、高山多賀子、高山八重、竹内映子、武田華子、竹野清子、田尻トヨ、橘フミ子、田中淳美、田中妙子、田中一二三、谷川美智子、谷口幸子、田之頭敏子、玉井久惠、田村道子田原峰子、塚田多美子、辻丸武子、多田つれ子、土谷壽美子、坪井サチ子、德野タネ、内藤香内藤純子、長井八重子、中尾惠美子、中尾利子、中川喜美子、中川澄子、中川百合子、永田光江、中地房枝、中根信子、中ノ瀬信子、名護屋千代子、中村和佳子、中山信子、中原節子、中村和佳子、楢崎正子、成合シヅ、新妻美代、西橋本シズヱ、西本章子、野田ミツヱ、長谷川映子、服部園春江、原和子、石三子、原田千敏子、東川秀子、弘中政子、傅代子、深津文子、福井和子、福桂香、福岡滿佐子、普久嶺井福貴子、福村民代、福森多美枝、藤井元子、藤川ナミヱ、藤田綾子、藤田清子、藤田とし子、船塚ミツヱ、古井滿江、古市智惠子、古村美代子、逸見富子、本田文子、松井ツタ子、松田みきゑ、松屋スミ子、朝日松本キミ子、大廣場松本君子、松本房代松本芳子、丸田セツ子、三浦八重子、三田ミチ、光瀬久子、水沼節子、峰芳子、三宅秀子、村上キサ、村田和子、村田ツル子元崎敏子、元道嘉子、森花枝、森淑、森園利江、森田敏子、森田陽子、森永富子、森脇文子、山内照子、山形時子、山縣敏子山縣泰子、山口敏子、山口セツ山下小夜子、山本靜子、山本哲子、山本滿須子、山本融、山森美代子、安永榮子、結城節子、吉岡信子、吉田邦子吉田トキ、吉村トミヱ、吉本靜子、横川ヤヱ、横山千枝子、劉學秋、渡邊トシ子、渡部秀子

ハルビン松浦洋行の
五階から飛降即死
隱家から逃出した匪徒

【ハルビン特電十八日發】去る一月中旬ハルビン憲兵隊の手に逮捕された宮邦傑一味、李順仲は當時巧に姿を晦まし何れも執拗に反滿抗日の陰謀を續け日滿關係要人の暗殺、主要鐵道の爆破の機會を狙つてゐたが、官憲の探知するところとなり十八日馬家溝の隱れ家に潛伏中を襲ひ逮捕せんとしたところ逸早く逃走したが官憲の追撃が急なのでキタイスカヤ松浦洋行内に逃げ込み五階に駈け上つたが遂に逃場を失ひ午後三時三十五分五階のバルコニーから街上に飛び降り即死した、當時キタイスカヤは人の出盛る時期だつたので交通杜絶する程の騷ぎを演じた

大谷光瑞師が
上海から歸る

過般來約二週間の豫定で上海方面視察中の大谷光瑞師は十八日入港大連丸で歸連したが、船中物柔かな態度で語る

近く周水子の浴日莊が出來上るから家具の調製に出掛けた、上海もこの前(昨年五月)見た時より隨分變つてゐる、經濟方面では何といつても支那商人の……迫が目につく、何分商品が殆んどないんだからね、實に不景氣だ、それに銀高も隨分影響してゐる、政治方面では從來の樣な排日氣分も濃厚ではなく、日支間の空氣も好轉に向ひつゝある模樣、さすがに支那も政治的にも經濟的にも疲弊し切つた結果か近く日支交渉があるらしい樣子だ、例の秀才少年か、まあ半年位側へ置いて教育したいと考へてゐる、そして性根をよく見た上個性を生かしてやりたいと思つてゐる

天照園から
移民來る
廿七日横濱發

【東京特電十八日發】東京のルンペン群天照園から送り出した滿洲の農業移民が頗る好成績とあつて今年は第三回目の移民約四十名を二十七日頃横濱發の近海郵船で送る事となつたこの中には早稻田卒業一中等卒業四名あり數名の送別會開かれ小坂富雄氏に率ゐられて新運命開拓に上るのである

我海軍の新鋭
〝若葉〟が進水
世界的注視の驅逐艦

【長崎十八日發國通】帝國海軍最新の精鋭特大型驅逐艦「若葉」(一四〇〇噸)は十八日午前九時四十五分の滿潮時を期して見事に進水した當日は春陽麗かな進水日和である定刻米内長官は軍樂隊奏樂裡に着席進水主任吉井中佐より準備完成な報告米内長官進水命令を所讀の後これを山本工廠長に手交し廠長の銀斧一閃するさ見るや若葉は五萬の觀衆にその前途を祝福され歡喜的歡呼の裡に藥玉の花吹雪を浴びつゝ徐々に船臺を滑り見事に進水した

同艦はロンドン軍縮會議後帝國海軍が全機能と最新造船技術の粹を集めて建造した花形艦で世界的注視の的となつて居り帝國海軍に有力な一威容を加へた譯である

四月開始する
國際無線電話

【東京十八日發國通】國際無線電話會社の小室受信所はこの程設備も殆ど完成新京並北ジヤバと各テストも成功を收めたので愈々四月中に右三ケ所だけの通話を開始する事となつた

尚歐米との通話は五月中となる模樣で現在テスト中であるが大體成績は良好であるからこれが開通の曉は市内の公衆電話を通じてニユーヨークでもロンドンでも自由に歐米諸國と對話が出來る譯である

三角關係で
狂言自殺
酒呑みの年增女

十八日午後二時三十分頃市内松林町三番地手島駿馬方よりガスの臭氣が漏れるので近隣の者が扉を破つて部屋に入つたところ六疊の間に同居人原籍福岡市大名町津田みつ(二五)がガスの充滿した中で仰向けとなり苦悶してゐるのを發見、直に三井醫院、稻村醫師の來診を乞ひ手當を加へたが生命に別狀はない

原因は手島との三角關係と見られ昨年手島の妻子が内地に歸國中に知合ひとなり以來同棲生活を續けてゐたが妻子が歸連以來手島が遠退いて來たので狂言自殺を企てたものらしく、みつは女だてらに大酒呑みの強か者であると

世良大佐離滿

【奉天特電十八日發】濱田聯隊區司令官に榮轉の關東軍司令部附世良孝熊大佐は木下、栗屋在鄕軍人分會長その他多數官民見送裡に十八日午後二時安奉線で出發したが同大佐は

在任一年八ケ月、小磯閣下と共に着任して來たが主として在滿鄕軍方面の事務を執り各方面とも折衝し在鄕軍人の人々から多大の御聲援ないたゞき感謝に堪へぬ、滿洲には鄕軍出身の人も增加し益々在鄕軍人としての本分を盡されるのは國家の爲慶賀に堪へぬ

と語つたが大佐は在任中全滿各地に鄕軍分會組織と聯合會支部創設等幾多の功績を殘した人である

國際零敗
對滿鐵ラ式戰

大連滿鐵對國際運輸ラグビー戰は十八日午後一時三十分より大連運動場に於いて岡島(主審)酒井木島(線審)三氏審判國際先蹴で開始したが四十一對零で國際零敗す

		滿鐵	國際
前半		35336 21	00000 0
後半		35580 21	00000 0
合計		41	0

(經過)滿鐵トスに勝ち風上(ゴール反對側)に陣し國際キックオフ、國際FWよく滿鐵のFWを持ちこたえしばしば好機を作るも成らず却つて櫻井、永見尾田等の駿足にかき亂され除々に得點を許し後半に入るや疲れを見せ、遂に零敗

(國際)

木口保野永野本田　野木中田川池
高山正水德眞森内桂永佐弘新菊小

FW　HB　TB　FB

(滿鐵)

林内西藤田桑原邊山山野井見田井
小池小齋山高柏渡西中眞櫻永尾土

大倶にも敗る

大連倶樂部對國際運輸ラグビー戰は十八日午後二時三十分より大連運動場に於いて桂(主審)酒井、政保(線審)三氏審判の下に開始したが三十三對八で國際敗る

	大倶	國際
(前半)	35035 16	35000 8
(後半)	33650 17	00000 0
合計	33	8

◇經過　國際トスに勝ち風上(ゴール反對側)に陣し大倶キックオフ、大倶直ちに攻入り二分トライを舉げたが國際よく攻めて直ちにこれを返し、續いて8－8とクロスゲームを續けたが、漸くダブル(ヘッダーの疲れを見せ加ふるに大倶の岡澤、松木、柳瀬、三原の好コンビに得點を增し爾後國際の得點を許さず三十三對八で大倶勝つ

(國際)

木口保野永野本田中野木中田川池
高山正水德眞林内弘佐弘新菊小

FW　HB　TB　FB

(大倶)

上田尾野島本宮澤木瀬原川端川上
立藪谷矢寺松新岡松柳三石川小村

安部醫師拘留

既報市内山吹町七一元大連商業學校教諭野崎昇治氏の日滿生命保險會社告訴事件は大連署司法係栢富警部補が關係者を召喚取調べ中だつたが十八日更に日滿生命社醫安部豐之助氏を取調べた後身柄を拘留した

劍橋大學快勝
對牛津漕艇戰

【ロンドン十七日發國通】恒例の劍橋對牛津兩大學ボートレースは十七日擧行されたが四艇身四分の一の差を以つて劍橋快勝した

滿洲卓球軍一敗

【京城特電十八日發】來征中の滿洲卓球協會對朝鮮卓球協會の滿鮮卓球戰は十八日午前十時より開始したが滿洲軍遠征の疲れを見せて先づ敗れる、尚對朝鮮人倶樂部、對朝鮮學聯戰は十九日擧行する筈

大谷派彼岸會

例年の通り本山より布教使高本義周師を特派し來り彼岸會中午後一時半同七時の兩度布教講演會を開くなほ廿一日午後一時半のみ新築本堂にて彼岸會を勤修する

濱岡鶴吉氏

水上署特務船逢海丸船長濱岡鶴吉氏は過般來胃癌にて大連醫院に入院中病革まり十八日午後八時二十分死去享年

南蠻彩船 (75)

鈴木氏亨作　布施長春畫

第二の襲擊(三)

「こ、こんなものが御座いました」

鬼兎縫は、一葉の紙片を、文庫の上から携つて來た。

一同の視線は、云ひ合はしたやうに、その紙切の上に注がれた。

王義之風の、賊の筆とも思はれぬ、古雅な筆致であつた。

我れ等の一味は、永遠に滅びざるべし。縱ひ水火の洗禮を受くるとも、我れ等の肉體は復讐精神と共に永久に健全ならん。と同時に、われ等の生命のあらん限り、貴殿に報復の擧を怠らざるべし。今宵久しぶりで溜飲を下げたり。感謝に堪へず。

第二回襲擊の夕　亞禮奈の使者

遠里小野三郎は、讀み終るか終らぬうちに

「あつ！」

と叫んだ。

「彼奴、生きてゐたのかな？」

その聲は、全く驚異そのものだつた。

「何に亞禮奈が生きてゐる？」

遽に、ものに動ぜぬ助左衞門も足下から大地が崩れたやうに驚いた。

「これは、南蠻堂坤齋あたりのいやがらせで御座いませう。百舌鳥野で燒け死んだ筈の亞禮奈が、生きてゐるわけは御座りません。屹度彼奴等の惡戯で御座いませう」

山村五郎三郎は、一同の昂奮に冷水を注いだ。

「でも亞禮奈の使者と書いてゐるではないか？」

「それは、南蠻堂一流の奸策に過ぎない。亞禮奈は確に死んでゐる」

「だが、生證據がある以上、死んでゐるとは斷定が出來まい」

「燒死體を見たのが、何よりの證據ではないか」

「さう云へばさうだ」

「して見ると、やつぱり燒け死んだかな」

「はて、さて、不思議なことがあるものだな！」

安南縫之助は、頸を傾げた。

「どうも怪しい！」

遠里小野三郎にして見ると、亞禮奈の生存を、懷に於ては信じたくはなかつた。果して、生きてゐることが事實だとすれば、これは容易ならんことになる。考ふ可きことはこれだ。彼は信じたものか否定したものか、容易に判斷がつかなかつた。

「死んでゐようが、生きてゐようが、そんなことはどちらでもよい。この上は、われ等に仇する南蠻堂坤齋を、生捕にするか、生命を奪るかの二つだ。もう今宵も遲い。明日にもなれば、一刻も早く坤齋を探し出して、彼を八ツ裂きにしてやらう。皆の者、馬が屁を吐くやうな詮議はどうでもよい。あちらへ行つて寢んだがよからう」

助左衞門は、それまで默つてゐたが、初めて口を切つた。

「殿、大變です。大變です！」

用人の蠻助が、綴行燈をさげて目の色を變へて入つて來た。

滿日柳壇

鏡　編輯局選

大連　今中　市路

お化粧をする顔付は怖いなり
人間に飽いてぼんやり鏡を見
大連　玉井　天坊
遠眼鏡新婚らしいのを見付け
鏡臺へキッスのやうに紅をつけ
お出掛けは未練の鏡へ尻も見せ
柳樹屯　山崎かほる
新婚の當座鏡に氣をとられ
大連　吉田　凡知
果物屋鏡を張つて擴く見せ
妻の留守鏡へそつと笑つて見
普蘭店　氷　木生
新世帶あはせ鏡を新夫持ち
本溪湖　伊藤　保子
晴明の鏡に九尾も見破され
開原　石川　助六
散髪屋鏡の中で挨拶し
大連　金山　逸居
ウインクの中の視線に赤くなり
大連　根本　栗人
運轉手バックミラーが氣にかゝり
大連　川連たけし
丸髷を鏡へ亭主褒めてゐる
遼陽　大保　欣子
朝起きの顔を寫して悲觀をし
大連　松井　龍子
臨月の鏡に寫る恥しさ
營口　後藤　芳子
鏡餅分けるに多い子澤山
鏡山女中お初の名があがり
大連　松崎　劍平
鷺の淵に映る二人の水鏡
大連　山路　春名
失業をしても鏡は置いてあり
大連　高柳　桂馬
散髪屋鏡の中へ禮を述べ
新調の服へ鏡の向きを替へ
髪の出來榮えを鏡へ笑ひかけ
橋頭　柏田　清都
見合前鏡に表情相談し
お轉婆は鏡ケ池で風を切り
大連　河東美津雄
大石橋　久郷　滋男
病上り鏡へ頬をさすつて見
金州　丸山朝寢坊
寢過して鏡に立てぬ恥しさ
ペーブメント彼氏を待つ間の薄化粧
大連　八尋たつを
鏡臺に立つてニキビの恐ろしさ
遼陽　田代　峰子
コンパクト忘れた娘窓から見
麗人も顔剃るときのにらめツこ
鳥取　大谷　文男
念入りの化粧へ戀を知つた宵
新世帶朝の鏡の顔二つ
鷄冠山　佐藤　滿一
新婚の鏡にうつる妻の顔
鞍山　鈴木　年一
醜さを恥す鏡をうらんする
世帶苦の妻へ光つた鏡だけ
僞つた年を笑ふて居る鏡
大連　森永　獨川
ニキビ取り歪んだ鏡役に立ち
大連　松浦さらを
晴衣着た妹鏡に踊つてゐ
金州　田中萬壽吉
初戀の心も知らぬ鏡なり
大連　市村　喜一
鏡臺へちとあはてたる吹出もの
待たされる鏡煙草の煙りが來
食ひ逃げの折合ふてゐる鏡なり
范家屯　黑川　貞子
嫁入の道具へ鏡念が入り
昌圖　内山　芳樹
吹きつけて置いて鏡に用が出來
不甲斐なき鏡にうつるあばら骨
小平島　田村　秋泉
母親の眼鏡へ老いた年を知り
當のある鏡の前は念が入り
嬉しさを鏡へそつと高島田
撫順　松浦　蝶古
たしなみの鏡の中に片ゑくぼ
鏡臺にはにかむ顔を覗かれる
にきび押す鏡の位置を持て餘し
大石橋　菱川　生
花嫁のうつる日近きこの鏡
旅順　桃井たかし
不器量は鏡のせいにしてしまひ
水鏡あれから犬は見ぬふりし
山海關　小林　鳩公
鏡餅たつた二人へ大きすぎ
鏡屋の前は徐行のモガ二人
同　杉浦　田甫
結び立ての髪が氣になる水鏡
鏡臺へ老しみ〴〵と厚化粧
同　若杉　春曉
小守唄泣く子をあやす水鏡
無情なり鏡にうつる禿頭
同　水野　享流
下車驛が近く女給のコンパクト
奉天　古田　部凹
四十島田痩せ後家のコンパクト
安鏡伸縮のある顔に見え
大連　今宮　龍吉
祝電を打つて鏡に孤獨あり
初春の鏡になげく丙午
厚化粧鏡の前へ化けてゐる
開原　古市　贅六
出來榮えを褒める鏡へ母の顔
理髪師は鏡へ話す癖があり
盛裝の娘鏡へお尻向け
大連　杉原　可坊
過ぎる日の秘策めぐらす鏡前
大鏡うつす世相の裏表
大連　林　子禾
淨瑠璃に立つて邪戀の傷の痕
相談を鏡へ娘頼むやう
承徳　川口　天山
訴へるやうに鏡へ身を寄せる
ボーナスで買つた鏡の大き過ぎ
陽性を見て顕微鏡ちと慌て
昌圖　浦上　安也
若き日の鏡へ殘る慾があり
角力とり鏡一杯の顔になり
同　山口　房江
たまさかの鏡へ若い日に返り
お化粧の娘鏡へ目が殘り
同　山口　華江
子澤山今日も鏡に親しめず
戀しさを秘めて鏡に小半時
大連　江本　羊羹
子供出來鏡と縁が遠くなり
旅順　たゞな
食客は人の居ぬ間に見る鏡
大連　元　坊
頬づりを鏡に見てる若夫婦
大連　上河邊よし坊
泣顔の子供鏡へ寄りつかず
家出した鏡へクモが巣を造り
新京　天草　靜子
客切れに口紅だけの鏡出し
大連　大島　敏子
姉の化粧鏡の中で百面相

幼年倶樂部(四月號)

四月號は百號記念で、この祝意に充ちた内容である「タンクタンクロー」―百號記念お祝袋、記念大懸賞」など夫々の大附錄も子供の喜び感激が思はれて微笑ましい情景だ。恰度新入學、進級月を控へて子供のある家庭の贈答品にもふさはしい。

滿洲日報
三月十八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

小磯、井上兩將軍 けふ晴れの凱旋

埠頭を搖る萬歲の嵐

關東軍參謀長より第五師團長に榮轉せる小磯中將、滿洲〇〇〇隊司令官より參謀本部附に榮轉せる井上中將の兩將軍は豫定のごとく十八日午前十時扶桑丸にて大連港より凱旋の途についた、この日今年に入つて初めての瑞天で強い西風に蒙古の砂は天を覆ひ、鐵道守護に、また熱河に、北滿に偉功を樹てた二人の武將を送るに相應しい情景を呈した

九時過ぎるころには見送りの人々が續々詰めかけ埠頭廣場は忽ち自動車に埋まつて行く、九時十五分兩將軍とも到着、埠頭待合室に入り見送人の

挨拶

を受ける、やゝおくれて菱刈關東軍司令官も大場警務局長、今岡副官らを伴つて見送りのため旅順より自動車にて來着し九時半一同揃つて乘船、サロンに入つた、中央のテーブルに菱刈將軍が起ち、その眞向ひに小磯、井上の兩中將、橫に中村、高屋兩少將が、又やゝおくれてこの朝はるびん丸で來任した鏡山要塞司令官も會して將星綺羅星の如く立ち並べば兩翼のテーブルには新京より御名代として特派された侍從長、于芷山上將、高柳中將、岩井少將、後宮少將、大場警務局長、御厨外事課長、小川大連市長、森本法院長、伍堂、山西、山崎各滿鐵理事その他旅大の名士や新京、奉天よりわざ〳〵見送りに出連した

朝野

の名士が居流れて威勢よく三鞭酒が拔かれる、菱刈軍司令官が杯を擧げて「一路平安を祈る」と一語力強くいへば、小磯中將は「皆さん、わざ〳〵有難うございます」と述べて一同乾杯した、杯を置いて煙草の火をつけた菱刈大將は例のやうな磊々たる調子で兩中將に向ひ「一人旅は辛氣臭いが二人連れでい〻喃」と語ると小磯中將はすかさず「二人連れでもこんな鯰面と一緒では……」と井上中將と相顧みて快笑し、滿堂に笑聲起つて武將の別離らしい豪放な氣分をたゞよはした

出帆

の銅鑼が鳴ると兩中將はこれも參謀本部に榮轉する辰巳參謀を隨へメーン・デッキに立ち見送りの群衆の萬歲に擧手の禮をなして滿洲の山に別れを告げた

鏡山司令官

けふはるびん丸で着任

新任の旅順要塞司令官鏡山巖少將は令嬢經子さん、靖子さんを同伴十八日入港のはるびん丸で中根副官、要塞大連出張所長唐津大尉の出迎へを受けて來連したが直に扶桑丸で離連の途につく小磯、井上兩將軍を見送り、控室に於て一般官民の挨拶を受け、更に關東倉庫の出張所に赴き、午後零時十分發の列車で旅順に向つた、將軍は魁偉な風手のうちにも温顏を浮べて船中左の如く語る

滿洲には去る大正十年に遼陽駐劄の第十五師團副官として二ケ年間ゐたことがあり、その際旅順大連にも時々來たことがある大連は文化都市としての威容を備へると共に日滿交通上の咽喉をなす重要性をもち國防上からみても忽にすべからざるところと信じてゐる、安藤前司令官から承ると市民各位は非常な熱誠を以て防空施設の完備に努力してゐるとのことで、自分も喜んでやつて來たわけである、防空施設の具體案も相當進んでゐることは明かである（寫眞は鏡山司令官、向つてその左は令嬢）

兩將軍凱旋

（上）船內別れの乾杯向つて右から井上中將、小磯中將、鏡山旅順要塞司令官、于芷山上將一人おいて菱刈軍司令官（下）岸壁で見送る菱刈軍司令官

通商自由は既に空文

關稅休戰決議、輸入制限撤廢條約

帝國政府脫退を通告

【東京十八日發國通】日本商品の世界進出に對する各國の防遏に對しわが政府は通商擁護及び貿易調節の法律案を議會に提出してゐるが同法案實施の場合は一九二七—二八年の輸入禁止制限撤廢條約及び一九三三年の關稅休戰決議規定と背致する惧れがあるので右條約及決議より脫退するに決定し十七日在ジュネーヴ横山事務局長代理に對し脫退通告を聯盟事務總長に送附すべく訓電を發し同時にこれが經緯につき中外に聲明し輸入禁止制限撤廢條約は今年六月三十日を以て條約義務より免る、ことゝ關稅休戰決議脫退は通告後一ケ月を經て效力を發生する旨宣言した

聲明の內容

【東京十八日發國通】輸出入禁止制限撤廢條約よりの脫退通告につき外務省は大要左の如き聲明を發表した

帝國政府は現下世界各國民の直面しつゝある經濟難局を打開し世界的繁榮を招來するためには國際通商を阻害する各種障害を除去し世界貿易の恢復增進を圖るを緊要とするとの不變の確信に基いて各國との經濟的協力を緊密にし共存共榮の實を擧げんことを希望するものにしてこの希望に則り國際通商の自由を回復する目的を以て前記の條約及び決議に參加したのであるが世界各國に於ては經濟上又は財政上の困難に當面して大局を考慮するの暇なく狹隘なる自國本位の政策に奔らんとするの傾向が增大し前記の條約及び決議よりも續々脫退を爲すに至つた、斯る狀況に於て我國が本決議に對する參加を繼續するも世界の通商條約確保に何等資するところなきのみならず各國は恣まゝに關稅引上げ、輸入額割當その他各種の通商障害を增大しつゝあるこれが爲め本邦の輸出貿易の被る影響は尠くない、最近に於ける關係諸國の本邦商品防遏諸措置に對抗する上に遺憾の點あるを免れず且つ貨幣及び經濟會議も目下無期限に休會の狀態に在るを以て帝國政府はこの際その利益を保護するため必要なりと思惟する一切の措置を執るの自由を回復することに決し本決議より脫退した次第である

因に右脫退は通告後一ケ月を經て效力を發生するものである

カシュガルの紛爭 遂に英露衝突

英領事館員虐殺さる

【上海特電十八日發】新疆省カシュガル政府の獨立に依り英ソ兩國の勢力抗爭激化しソ聯の手先たる馬仲英軍は新疆省の南部地方で回敎徒二千人を虐殺し且敗兵の逃込みし英國領事館を攻擊して數名の館員を殺傷した、目下馬軍主力はカシュガルに向け追擊中にして大混亂を免れ難き形勢である

【東京特電十八日發】十八日東京所着報に依れば新疆省を中心とする英國、ソウエートの勢力抗爭は遂に爆發しソウエートの傀儡となれる馬仲英軍隊はカシュガルの英國總領事館を襲擊し館員數名を虐殺するに至り國民政府は狼狽し對策に苦心してゐるが目下のところ手の下し樣がなく三國間の重大問題となり新疆の情勢は急轉するものと見られる

英露衝突 全面化

【東京特電十八日發】曩に西藏の獨立に成功せる英國は勢ひに乘つて新疆の南部を席捲しソウエート勢力の南下を阻止するためカシュガル、ボユン地方の回敎徒を使嗾してカシュガル政府を建設したがソウエートとの間に聯絡ある馬仲英軍はウルムチに入らんとして盛世才に阻止されて南部に移行しカシュガル地方の回敎徒と衝突して遂に英國領事館まで襲擊したものであるが英國は馬軍を煽動するソウエートの策謀を憤りカシュガル地方の獨立確保に全力を盡してソウエートの勢力驅逐につとめる意氣込みだから新疆に於る英ソの衝突は愈々全面的となりつゝある

留日學生を保護 共匪討伐を援助

國同の兩氏質問書提出

【東京十七日發國通】國民同盟では野田文一郞、菊池良一兩氏の名を以て十七日午後衆議院に對支政策に關し左の如き質問趣意書を提出した

一、對支政策はその大乘的指導精神の上に樹立しなくてはならぬ日本の誠意と實力とによつて支那を覺醒せしむれば經濟的に思想的に又國防的に緊密なる提携を策し極東における善隣の盟邦たらしむることが出來る、政府はその指導原理を是認し外交工作を施す意思ありや否や

二、日本の朝野は支那學生敎育のために相當の施設を爲すことが必要である、先づ差當り支那留學生に對して或る程度の補助を與へその保護監督を爲すなど特別待遇の道を講ずべきである、政府の所見如何

三、日本は支那の赤化に無關心たるを得ない、幸に支那が日本の眞意を理解すれば兩國民族の共存共榮の大義に基き日本は徹底的に共匪討伐を援助し支那四億の民衆と相携へてアジアの興隆に寄與し得る、政府之はに對してその決意と準備とを有するや

藤井眞透博士

內務省技師にして東大講師の工博藤井眞透氏は滿洲國々道局の招聘を受け十八日入港はるびん丸で來連したが語る

滿洲は全く初めてです、國道局と特務部の方で道路計畫に對する會議が行はれる筈で午後四時二十分發の列車で直に新京に赴く豫定です、どんな事が協議されるかは全く知りません、只招聘されたのでやつてきたやうな次第で萬事は新京に着いてから判ると思ひます、一ケ月滯在の豫定ですが終つたら北滿から北鮮の方を一通り視察したいと考へてゐます

杏領事歸任

【ハルビン十八日發國通】事務打合せの爲め歸國中であつたチタ駐

土肥原少將

【ハルビン十八日發國通】北滿視察を終へた土肥原奉天特務機關長及び日露協會の田中理事は十八日午前九時三十分ハルビン發新京に向つた

廣田ハルメッセイジ發表

【東京十八日發國通】齋藤駐米大使赴任の際廣田外相は米國々務長官ハル氏に對しメッセイジを提出しハル長官も齋藤大使宛米政府のメッセイジを手交しその內容は極秘であつたが兩政府間の諒解成り十八日東京ワシントン兩地において發表することゝなつた

菱刈軍司令官

菱刈軍司令官は十八日午前八時旅順官邸を出發、大場警務局長、秋吉參謀、今岡副官、隈原秘書官らを隨へて自動車にて來連、小磯、井上兩中將を見送り、工事の卒業式に臨み、星乃家にて中食後午後三時星ケ浦發旅順に歸つた

滿鮮交通機關問題 衆議院委員會の質疑

（3）

葉梨委員 滿浦鎭の線に關しましては私は諒承して居るのであります、惠山鎭の線は將來如何樣にされる御考へであるか、此問題だけです

●堤政府委員 差當つて滿洲國の鐵道とそれを何處で結び付けると云ふ考へは有つて居りませぬ

●葉梨委員 さうしますと此鐵道は惠山鎭だけを以て、他に連絡がない線と吾々は諒承せねばならぬのでありますが、是は連絡あつて然るべき幹線のやうに思はれるのでありますが、其點は如何ですか

●堤政府委員 地圖を按じて見まするど、あつても宜さゝうな線でありまするが、併し只今の所は、是は申上げられないことは申上げられないと申上げますから、秘密にする考へではありませぬが、只今の所は當局としては是は全く考慮の中に入れて居りませぬ

●葉梨委員 ソレデハ其點に付ては今日は是れ以上伺ふことを止めまして、問題を他に轉ずることゝ致します、朝鮮鐵道の經營を一部滿鐵に委任せられて居るやうでありますが、此根本の理由を伺つて置きたいと思ひます

●堤政府委員 是は主として連絡統制の上に其方が便利だと云ふことで委任を致して居るのであります

●葉梨委員 便利であると申されるのは、詰り交通の根幹を成すものであるから、其連絡上斯うした方が便利であらう、斯樣な意味に了解して宜いのですか

●堤政府委員 各種の事情も考慮致しまして、其の一部分は委任した方が便利だらう、かういふことで委任を致したのであります

葉梨委員 各種の事情といふことになりますと、甚だ抽象的で伺ふにも伺ひ辛いことになるのでありますが、先程財務局長の御說明の中に、北鮮鐵道は北滿との交通連絡の關係上、その交通の根幹を成すものであるが故に、これを委任してあるのであるといふ御說明が、先程の他の問題についての御答辯の間にあつたが、私共全くその意味であらうと諒解して居るのでありますが、外の各種の事情を綜合してと申すよりも、交通の根幹であるが故にといふことが、一番重大な理由になるのではないかと思ふのでありますが、左樣に了解して間違ひないでありませうか

堤政府委員 交通の根幹を成すといふことも主たる理由の一つであります、併し交通の根幹を成す線はその路線だけではないのであります、外にあるのでありますが、その理由だけだといふと、然らば外の方も委任經營をしたらどうかといふやうになつて來ますから、幹線であるけれども、絶對にそれのみとは申上げ兼ねます

●葉梨委員 大變御察しの宜い御答辯ですが、それでは滿浦鎭に至る線等に對しましては、將來これを委任經營に移す御考へがありまするかどうかその點を御伺ひ致します

●堤政府委員 差當つてはさう考へて居りませぬ

●葉梨委員 滿浦鎭に至る線と、羅津、清津方面に至る線との連絡關係の相違、その他左樣に考へない所の理由等について具體的に御教示を願ひます

●堤政府委員 今の所はまだ完成致しまするにも間もありまするし委任經營をする方が宜いかどうかといふやうなことは、差當つて考へて居りませぬ

葉梨委員 差當つて御考へがないといふだけのことでありまするが、どうもこれは私共は惠山より安東に至る線ばかりでなく朝鮮鐵道一般を滿鐵に委任經營せしめたらよいぢやないか、色々の不便を防ぐ上からいつても、皆これを利用して居る人々の痛感して居る點であります、先程朝鮮總督府當局の答辯に依りまするど、全くこれは財政の都合であつた、當時滿鐵から委任經營を止めたことは、納付金の減額交涉等が非常に困難であつた爲にこれを止めた、且つ職員の待遇等に對しまして、待遇を下ろして、下ろすと申しまするか、給與等を減して、其方面で歳出上の節減を爲して、それで辻褄を合して今日に至つた、滿鐵に委任すれば又職員の優遇方面に於ける相當の支出に依つて、納付金が減ると云ふやうなことになつては困るから、斯う云ふ意味から其委任經營が出來ないと云ふことになつたと云ふやうに御說明を伺つたのであります

うらる丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定うらる丸の主なる船客諸氏

沖電氣出張所長井上良治、電々會社營業部長前田直造、高砂ゴム工業駒井久吉、同山本米太郎、住友製鋼社員河本良吉、大同セメント酒井喜之助、久保田鐵工所重役金丸善一、砲兵大尉矢野穆、營口水電マグネシユーム社員今井榮量、荒木宏、木上邦雄、武德會橋本文次、同秘書和田清忠、田中車輛社長田中太助、中華國立政治學校教授高宗武、旅順要塞高級參謀中佐堤不夾貴、

人事

▲小磯國昭氏（陸軍中將第五師團長）十八日出帆扶桑丸にて凱旋赴任

▲井上忠也氏（參謀本部附陸軍中將）同上

▲鏡山巖氏（陸軍少將旅順要塞司令官）二令孃同伴十八日入港はるびん丸で來連

▲藤井眞透氏（工學博士、內務省技師）同上

▲飯塚祇吉氏（元商船大連支店長）同上

▲渡邊吾氏（大林組建築技師）同上

▲岩脇靜一氏（養鷄組合中央會主事）同上

▲信太猿右衞門氏（拓務省囑託）同上

▲福島英彥氏（旅順工大豫科教授）同上歸連

▲小林省三郎少將（駐滿海軍部司令官）十八日午前七時四十分着列車で來連

▲山中德二氏（關東廳商工課長）同上

▲御厨信市氏（關東廳外事課長）同上

▲周家璧氏（滿洲國司法部理事官）同上

御眞影捧持の赤十字社滿洲委員本部主事田代仙藏、同救護生徒十一名

蛇角

◇
還る人、來る人、共に快然、軍國日本の人材多きを想ふ。
◇
米艦隊右手をグッと、アラスカ沿岸の方へ差出す。
◇
そりや拳固かい？今時分、變な眞似は止せ、止せ。
◇
「政民聯攜は米穀から」と來た「喰擊ちは臨時議會で……」か。
◇
但し、政府は繼續政策で通常議會まで喰擊ぐつもり。
◇
市民の赤誠を裏切る賦間金の詐取、そして飛んだ特別サービス。
◇
市民の恥だ、市井の一小事として看過は出來ない。
◇
邪道句子曰く「吸ひさしの煙草消したり別れ際」

生活の虹 (76)

菊池寬作
志村立美畫

捕へて見れば（二）

玉香は、その翌日銘仙のそろひを着て、出來るだけ、素人らしい恰好をして、九時頃銀座裏の家を出た。

花田中の女將も、淀橋の齋藤と云ふ家は、たつた一度お通夜の晩に、お線香を上げに行つた丈で、しかも夜、自動車で行つた丈に、ちつとも記憶になく、たゞ戶山ケ原の近くであつたと云ふことを、ぼんやり覺えてゐるだけだつた。

玉香は、圓タクに乘つて、ともかく戶山ケ原を目當に行つた。そして、新大久保の驛の近くで降りて、そこの近くの交番へ行つた。

若い美しい女性と見て、お巡さんは、割合丁寧に扱つてくれた。

「この近所に、植木屋さんは、ゐるでせうか」

と、玉香は訊いた。

「植木屋？ゐますよ。彼は、明治四十年頃、つゝじの名所であつたし、植木畑も澤山あつたから、その名殘の植木屋が、今でも四五軒ありますよ」

「その中で、一番古くから居る植木屋さんは何と云ふ家でせうか」

「さうですね。彼から、眞直に行くと、踏切りがありますがね。その踏切りを越えて、最初の角を左へ折れると、中村新吉と云ふ老人の植木屋がありますよ。それなんか、古い方でせう」

「ありがたう」

玉香は、植木屋を尋ねれば同業の人間だから、齋藤と云ふ男を一寸知つてゐるだらうと思つた。

巡査から教つた通り、踏切を越えてから、最初の小路を左へ折れると、低い竹垣をゆひめぐらした中に、庭木が澤山植ゑられてゐる家が見つかつた。建物は、その庭の奥の方にあつた。

門を這入つて、石燈籠が、四五臺置き並べられてゐる間をくゞりぬけると、玄關などはないその家の緣先に出た。

「御免下さい」

と云ふと、障子があいて、眼鏡をかけた老婆が、顏を出した。

「あの此方の親方さんは、いらつしやいませんか？」

「居りますよ」

と、云つて奧へ言葉をかけると、もう七十に近い老人が、

「何だい！」

威勢のよい聲を出して、緣側へ出て來た。

「ねえ、一寸お尋ねしたいのですが、この近所に四五年前まで、齋藤と云ふ植木屋さんがゐませんでしたらうか」

老人は、ジロ〳〵玉香の容子を見てゐたが、

「あゝ、そりや齋藤常吉でせう。常なら、私の弟子ですよ」

といつた。玉香は、躍り上るやうな思ひがしながら、

「ぢや、只今の住居も分るでせうか」

「分りますよ。おい！常の所書がどつかにあつたれ」

と、いひながら、探しに奧へは入つた。

大連は擴張増築して新京分配所新築
豫算三十五萬圓を計上して組合員激増に備へる
飛躍する消費組合

滿鐵社員消費組合では事變後に於ける滿鐵の異常な事業擴張や最近に於ける鐵道省よりの多數現業員の採用、昭和製鋼所、鐵路總局等の傍系會社社員の準組合員容認などの事情により組合員の數が事變前の二萬三千五百名より最近は二萬七千名と約三千五百名増加を示すに至り、既設の施設では狹隘を告げるに至つたので明年度より全滿的に施設の擴充を行ふこととなり、これに要する豫算三十五萬圓を決定した諸施設擴充の中主なるものは大連中央分配所の大増築と、新京に四階建組合分配所建築、鞍山支部の倉庫新築等であつて、第一の中央分配所増築は現在の分配所南側に六階建の間口十一米、奥行十九米敷坪二百九平方米、總延坪千四百平方米(約四百二十四坪)を増築しやうといふにあり

この増築は社屋の狹隘も一因であるが現在の中央分配所は防火施設不備で昇降用に十人乘エレベーター一臺、一米幅の階段があるに過ぎず、昨年の白木屋の如き不祥事勃發には危險極まるので更に十五人乘エレベーター一臺、幅員一米七の階級を増設し更に日曜休日などを利用して出連する沿線社員の休憩所の新設等に充てられるためとして賣場は擴張されないと組合側で語つてゐる

第二の新京分配所新設案は敷島通り地方事務所隣接地に間口二十一米、奥行二十七米の四階建總延坪二千百九十三平方米(約六百六十坪)の大分配所を新築するもので一階(六六二平方米)は食料品賣場、二階(五七〇平方米)化粧品、履物、雜貨賣場、三階(五七〇平方米)呉服、身廻品、四階(三八一平方米)食堂といふ振當てである

第三の鞍山支部倉庫は從來倉庫の施設なく野積となつてゐたゝめ、鞍山の發展に備へて二階建延二百平方米(約六十坪)の倉庫を新設せんとするにあり、豫算決定と同時に滿鐵工務課にその設計を依頼し出來上り次第、滿鐵に依頼して着工、遲くとも結氷期までには竣工する筈である、かくの如き消費組合の積極的施設は必要迫れるものとはいへ市中商人に少からざる刺戟を與へ問題を惹起すべく、既にこの事實を探知した新京商工會議所では石崎會頭が地方事務所を訪ひその取止め方を請願した事實さへあり成行は注視されてゐる

手狹なための混雑を緩和
木村組合總主事談

右につき消費組合總主事木村正道氏は語る

別段積極的に出やうといふのではなく反對は起るまいと思ひます、新京の如き事變前の千三百名から最近は二千二百名に増加して居り、非常に手狹なため思ひきつて新築することになつたまでて、大連の増築も防火設備を完全にするためまたエレベーター、階段の増設、休憩所の新設に大半をとられ賣場は餘り廣くならない、ゆつくりなる程度です、日曜日などはゴッタ返すやうな混雑でどうしてもやつて行けないから増築して緩和しやうといふのです、從つてこれによつて商人を壓迫するといふやうなことはありますまい、新京の商工會議所からは何も聞いてゐません

關東州滿洲國の戎克も容赦なく檢査する
北支の密輸防止を名目として
南京政府の新取締令

最近南京政府は北支沿岸における民船(戎克)の密輸入が急激に増加したのに鑑みこれが防止策として北支各港において一齊に民船檢査を行ふ事となりその旨公布したが、民船中には關東州、滿洲國の戎克をも容赦なく檢査する筈で場合によつては一問題起きる危機を胚胎してゐるが、各關係者間ではその成行注視中のところ十七日芝罘領事より當地海務局への入報によれば南京政府はいよ／＼北支當局と協力して民船檢査をなす事となり

一、關東州、滿洲及び國外、諸外國より秦皇島、龍口の線以内に至る民船は秦皇島又は廟島において檢査

一、關東州又は滿洲の渤海沿岸より秦皇島、龍口線以外の山東沿岸に至るものは同樣廟島にて山東角以南に至るものは更に石島に於て檢査

一、大連、老鐵山沿岸より龍口、威海衛に至るものは廟島、威海衛、石島へ至るものは威海衛にて石島以南に至るものは石島にて夫々檢査

一、大連以東の關東州及び滿洲沿岸より……は威海衛又は石島にて檢査

一、朝鮮其他より石島以北の沿岸に至るものは石島において更に龍口、秦皇島以内に至るものは廟島において檢査を行ふ

從つてこれによつて見れば南京政府の目標とするは正しく關東州、滿洲、朝鮮各地民船を相手としたものでこれによつて受ける不便不利はかなり多大なものと見られ成行は注目せらる

南京では航政會議
各代表を招集

南京政府では自國船舶界の根本改革面目一新に努力し爾三年來低廉なる外國船を續々輸入し昨年度においても廢船を除いて四十二隻の多數に及んだが當地某所着情報によれば愈々來る二十日より三日間交通部主催の下に全國の國營、民營の船主代表、海員代表を南京に召集し内河航行權の回收に伴ふ航業振興對策を協議することになつたが二十三日からは航政會議を開催し一層慎重に對策を協議するとなほ當會議は航行權回收法案並びに航業振興案を附議する筈であるがこれ等は日英兩國をその目標としたものでその成行は注目すべきものである

音吐朗々と祝辭
菱刈長官工專卒業式へ

南滿洲工業專門學校の第十回卒業式および同校附設職業教育部第十六回卒業式は十八日午前十時より伏見臺同校講堂に於て行はれた、小山校長の訓辭、林滿鐵總裁の告辭(山西理事代讀)あり、十時半小磯中將を見送つて埠頭から來校した菱刈關東長官は音吐朗々として祝辭を朗讀し、終つて長官を中心として卒業記念寫眞を撮影して午前十一時半式を終つた、なほ今年度の工業卒業生は六十三名で現在八割は就職し殘り二割は交渉中だが一、二箇月中には全部賣切れる見込みで、非常な好成績であり、又附設職業教育部の方は五十四名卒業で全部就職先きは決定してゐる【寫眞は記念撮影の菱刈長官】

輝やく隻脚蒲將軍
覺悟を語る若山將軍

【東京特電十八日發】十七日を以ていよ／＼渡滿することに發令された若山、蒲兩本部隊は豫て平常から萬一の準備怠りなかつたが正式の發令に全隊の將卒の意氣は頗る軒昂たるものがある若山部隊長は

武人の本懷これに優るものはない全部隊の將士はさぞ喜ぶであらう、彼地に着いた上は身命を擲つて君國に報ずる

と語つた又蒲部隊長は

誠に光榮である我が部隊は特に歴史ある軍隊であつて國民の期待に背かない活躍が出來ると確信する

と語つた、なほ蒲中將は日露戰爭に黑溝臺の激戰で左足を傷つけ從卒に負はれて苦戰した、その爲左足は義足であり植田將軍と共に我が陸軍に輝く隻脚將軍の一對である、なほ將軍の負傷した當時の從卒は現衆議院守衛長西村千代松氏であると

體育相談所開設
四月一日から大連運動場に

關東廳體育研究所でスポーツに志しまた現にスポーツマンたる人々に對し各個人の體質を醫學上から見て最も適正なスポーツを指示しこれにより各人の最善な體格の發達に資するため計畫された體育相談所の開所は各方面から非常に期待されて居り同研究所に於ても鋭意萬端の準備を進めてゐたが愈々嘱託醫師、指導員等の決定を見たので來る四月一日から大連運動場内に開所一般の相談に應ずることゝなつた、常置員としては研究所宮畑、三澤兩指導員が勤務し醫療關係は大連赤十字病院西堀院長、同倉博士、關東廳衛生課加藤博士の三氏が一週二日間出張し、醫學上からのスポーツ相談に應じ一般スポーツの相談に對しては各種別斯界の權威者を依嘱して指導に當ることゝなつてゐる

滿鐵社員會婦人部總會 滿鐵社員會婦人部昭和八年度總會は會員三百七十名の多數出席のうへ十八日午前十一時から社員俱樂部で開かれた、會は船津幹事の開會の辭に始まり來賓代表として伊藤幹事長、湯地婦人部長代理、開原家政女學校長西野稔の三氏の講演あり次いで船津、下野、森下三幹事から八年度の事業報告、酒井幹事から會計報告あつて和氣藹々たる晝食に移り午後二時三十分から協和會館で映畫「狂亂のモンテカルロ」PCL作品「さくら音頭」を鑑賞午後五時三十分盛會裡に散會した(寫眞は總會)

廿日から豆タク營業
大型との料金比較表

難産だつた小型タクシーも愈々實現の運びに至り駐車場三十二ヶ所を設けて十八日より華々しく營業を開始する豫定だつたが、後送の二十臺の豆タクが遅れ十八日入港のはるぴん丸で到着することになり十八日は日曜で通關手續不可能のため、豫定より遅れて二十日から營業開始するに變更されたが、斯業大型との競爭は非常な興味があるに今こゝに大型と小型との料金を表にして比較して見ると下記の如くである

	大連署管内 大型	小型	小崗子署管内 大型	小型	沙河口署管内 大型	小型
櫻花臺	八〇	三〇	八〇	三〇	一、五〇	六〇
千代田町・山手町	五〇	三〇	六〇	三〇	一、一〇	六〇
大連・火葬場	七〇	四〇	一、〇〇	四〇	一、二〇	六〇
若松町	八〇	四〇	一、〇〇	四〇	一、三〇	七〇
桃源臺・平和臺	一、〇〇	五〇	一、一〇	六〇	一、五〇	八〇
臺山町・堀野町	一、二〇	六〇	一、二〇	五〇	一、〇〇	三〇
傅家庄	二、〇〇	一、〇〇	二、二〇	一、一〇	二、五〇	一、三〇
老虎灘	一、五〇	八〇	一、五〇	九〇	約二、〇〇	一、一〇
靜ケ浦	一、五〇	六〇	一、五〇	七〇	一、〇〇	九〇
星ケ浦	一、五〇	八〇	一、五〇	七〇	一、〇〇	五〇
旅順	八、〇〇	四、八〇	八、〇〇	四、八〇	八、〇〇	四、八〇

荷役が遅れ入港船舶が悲鳴
大連港の設備が不足

大連港は滿洲國建國以來俄然その面目を一新し輸入港へと大轉向を行ふに至り、昭和八年度の貿易統計を見るも輸出は前年に比し一割一分増に過ぎざるも輸入は七割一分の増加にして開港以來の最高記錄を示し又輸出入合計は完全に新記錄を作り從つて船舶の出入數も多く最近港内バース及びブイに碇泊の汽船も一日平均三十隻以上に上りこれ又開港以來の殷盛さを示してゐるがこれがため埠頭荷役作業は輸出入貨物の激増に伴はず常に堆貨の激増、船舶の碇泊時間の延長を來してゐる狀態にある

尤も昨年十月頃一時輻湊した沖待船は幸ひ滿鐵當局の處置宜しきを得て現在はその隻數は日に一、二隻といふやうに減じたがなほ作業の遲々として進まざるために不便を感じてゐる船舶は相當にある模樣である、殊に今月より大阪商船の日滿連絡船が月二十五回の航海となり扶桑丸の如き巨大船の就航と共にバースの不足は猶更痛切を感じ荷役の進行遲々と共に海運業者の一大問題となつてゐる

最近の實例を擧げても十二日入港の敦賀丸は最初は十四日出港の豫定であつたが積荷の機關車四臺の陸揚が直に取りつけられず一、二日を無爲に過ごし漸く十六日午後出港したやうな有樣で愛宕丸も繫留バースが無いため一日以上もブイに泊つてゐたやうな次第、船主荷主ともに多大なる痛手を蒙つたものと見られる

これに對して滿鐵當局としては爾三年來大連港のこの趨勢を見て鋭意對策設備をなし荷役クレーンも五噸、十噸、十五噸、二十五噸の輕量のもの四臺並びに五十トンのもの一臺を設備し最近又最大能力百五十トンを發揮し得る百二十トンの重量起重機を設置して陸揚げ貨物を極力消化せんとして居り第一埠頭にも倉庫を増設中であるが、斯くの如く輸入貨物の激増に加ふるに輸出貨物の増加、奥地特産物の埠頭倉庫ィ貨輻湊による小崗子驛其他沿線各驛における堆貨の増加等に比しては今更ながら埠頭諸設備が現勢に相應しくないことを痛切に感じさすものがあり、一日も早くこれが完璧を期することは即ち倉庫起重機の増設起重機操縦者の増員、その熟練化、バースの延長(第四埠頭の伸長)等の節行を要望する聲が大きな輿論として海運業者、荷主の間に捲き起つてゐる

大連特異の交通整理を研究
先づ映畫館前の車馬取締

滿洲の飛躍的發展と共に人事の往來も繁く、急激な交通量の増加に伴ひ滿家の玄關口大連も國際都市としての面目を一新すべき必要に迫られ大連署保安係は廣場の整理左廻り制採用等漸次交通の改善を圖り轉に東京警視廳より交通巡査を招聘大いに意氣込んでゐるが、大連市の交通層は内地の大都市における交通層とは大いに差があり特異性を有してゐるので茲に重點を置き先般試みた交叉點の交通訓練を中止し研究を重ねる一方、廣場の改善を要すべき所は交通安全協會に依賴して混雜を來すべき花見時までに大連市に最も適應した交通整理法を案出して本格的活動を開始することになつたが、現在市内活動常設館のハネ時館の入口に自動車、馬車、人力車が停止して交通の妨害をなし不愉快極まるばかりでなく萬一の場合は椿事を惹起する恐れは當然豫想されるので保安係は事務の駐車停止線を設け特に交通巡査を派して整理に當らしむるやう急速に實現する筈である

自動車で絶命

十七日夜九時二十分ごろ電氣遊園前交叉點で市内伊勢町八十七番地武重呉服店員部斗種直(二九)が自轉車で伏見町方面より商用から歸る途中、常盤橋方面から疾走して來た市内東鄉町五十七番地貸用タクシー大一六三四號運轉手曲東候(三一)の自動車後部に激突その場に刎れ飛ばされ、鼻柱、前頭部を強打腦震盪を起し人事不省に陷つた直に博愛病院に擔ぎ込み應急手當を施したが十八日午前二時絶命した

偽造國幣六萬圓が石炭箱の下から現はる
ハルビンで偽造團一齊檢擧

【ハルビン特電十八日發】昨年十月以來本年一月にかけて大々的に國幣偽造をなした張振東一味が二月一網打盡に檢擧されほつと一安心したのも束の間また／＼最近市中に多數の偽造國幣が現れたので犯人嚴探中のところ露人アロオノフ外數名が秘密に印刷して居るを突きとめ十六日夜から十七日朝にかけナハロフカ居住無國籍ユダヤ人アロオノフ(六〇)モストワヤ居住雜貨商主人蘇聯國籍グレウイチ(三七)マジヤコウ居住無國籍ブルノフを一齊檢擧し家宅搜査の結果アロオノフ方物置石炭箱の下から偽造國幣六萬圓が現はれた

取調べの結果同人等は張振東一味の連累者で一味檢擧の結果ほとぼりが冷めたものと思ひ再び偽造を始めた旨自白した

路警採用問題最後の解決へ

【奉天特電十八日發】新京の職業補導部幹旋で來滿した鐵路總局路警採用問題は一兩日中にその解決が行はれるはずで十八日午後關東軍職業補導部係員來奉し總局側と最後的協議を遂げるはずであるが總局としては補導部との手違ひは別として何等か積極的に出るはずで來滿者に對して餘り氣の毒であるから二十七名に對し一人宛百圓を何等かの名目で支給する模樣で從つて爾後は補導部の斡旋で來滿者は他に就職するか或は内地に歸還するかの途をとるかとも見られてゐる尙來滿者が果してこの條件に從ひ補導部にその進退を一任するかどうか十八日午前十一時半頃二十七名の一行は交渉を一任した憲兵隊に赴き解決方を依賴する所あつた

山本博士久保田氏マニラ着

【マニラ十七日發國通】滿洲國參加問題で日本體協から特派された山本博士及び久保田氏は本日當地に到着、比島體協當局と正式交渉を行ふこととなつたが久保田氏は埠頭で次の如く語つた

滿洲國は純正スポーツの見地から是非とも第十回極東大會參加を希望してゐる、幸ひにして比島體協當局の諒解と斡旋を得て我々の希望が容れられた曉は百餘名の選手をマニラに送るべく本國にては既に豫選會其の他準備を終つてゐる

明大總長決定
木下友三郎氏

【東京十八日發國通】明治大學では後任總長並に專務理事として同大學名譽顧問木下友三郎氏が決定した

新京春の大雪

【新京特電十八日發】三日ばかり續いて降つた雪が二日ばかり晴れたかと思ふと十八日は又々午前五時半頃から大雪だ、午前十一時迄の降雪量は五糎二、溫度はぐつと暖かく零下三度觀測所では「明日は晴れさう」だとのことだが新京は春になつてからの大雪である

イルズ嬢は十九日出發

【羽田十七日發國通】油槽破損のため歸還飛行の出發を見合せたイルズ嬢はその後故障の修理につとめてゐるが、意外に時間を要するため出發は十九日午前七時とする豫定である

彌生旅行團

【小郡十八日發國通】大連彌生高等女學校旅行團一行は元氣よく十八日朝門司見學、赤間宮、壇ノ浦に昔を偲び同十一時出發宮島に向つた

天氣予報

十九日 北西の風晴一時曇 溫度下る

各地溫度(十八日)

	午前五時	午前十一時
大連	七	七
旅順	六	七
營口	一	一
奉天	一	七
新京	零下二	零下三
新義州	同五	同五

新講談 丹下左膳（49）

林不忘作　小田富彌畫

火吹紅竹（十）

「寢ぼけた半鐘ぢやアねえか。富士め、葛西領の火事に淺草の兄イが駈け出すなんざア好い圖でおす」

中にひとり物識りぶつたのが

「一犬虚に吠えて萬犬實を傳ふさいつてナ、小梅あたりの半鐘が本所から川を越えてこの駒形へも、順に感染つて來たものさ見えやす」

「あつしやア瀧江なんてえところがこのにつぽんにあることを、今朝初めて知りやした。一つ學をしやした」

「オ、寒！何にしても業腹だ。ひとつ其處らへ放火をしてこの埋め合はせをしようぢやアねえか」

物騒なことを言つてゆくのは、この横丁第一の火事きちがひ、鍛冶屋の松公だ。

「それッてんで威勢よく飛び出したまではいゝが、どつちを向いても煙りのけの字も見えやアしねえ、ワイ〳〵いつてるところへ、あの番太の野郎がヨ、間抜けた面アしやがつて、エ、火事は瀧江村つて觸れて來やがつた時にやあ、おらあ彼奴の横つ面張り飛ばしたくなつたぜ。何でエ、何だつてもつと近えとこを燃やされえんだ。あの番太なんざア何のために町内で金出して飼つとくんだかわかりやしねえ」

言ふことが亂暴です。みんなブツクサいつてぞろ〳〵家の前を引き上げて來る。

左膳は。

さつき番太郎が、火事は瀧江村飯術大名司馬さまの御寮――といつたのが、妙に耳について離れない。

開けかけた窟を膝もとに引きつけたまゝ

「ハテ、左樣なところに司馬家の寮があつたのか。してみると、源三郎は最早や亡きものと、かの門之丞とやらが萩乃にいつた口裏でも、その寮とやらにでもヒヨンなからくりがあつたのかも知れぬ。その家が今また出火とは、はてナ合點のゆかぬ……」

胸に問ひ、胸に答へて。

ひとり不安な氣もちに泥立つ。

ふたゝび、窟のはうはお留守です。

と、その矢さき

「オウッ、父上ッ！大變だ、てえへんだ！」

うらの井戸ばたで褌を洗つてゐたチョビ安が、濡れ手ぬぐひを振りまはして駈けこんで來た。

「この奥の撫ぎ蠣草の富さんネ、瀧江のはうに親類があつて、ゆうべそつちへ泊つたところが、今朝の火事なんですさ。まらうど大概現の森ン中の、不知火流の窟ださうですよ。侍えが一人焼け死んださうで、それがあの伊賀の暴れン坊柳生源三郎てえ人ださうでさ。イヤモウ大層な評判ださ、いま富さんが飛んで歸つて來て話してゐましたよ、父上」

「ゲッ、何イ？」左膳は腰を浮かして「伊賀の源三が焼け死んださ？」

「ウン。富さんは燻る煙りの中から、その死骸をかつぎ出すところを見たんださうでサ」

「ちえエッ、惜いことをしたなア」

立ち上つた左膳、貝の口に結んだ帯をグッと押し下げ、濡刀濡れ燕を片手でブチ込みながら

「お藤ッ！」

「あいヨ」

われ關せず焉と水口の土間で、かまどの下を吹きつけてゐたお藤が、氣のない聲で答へる。

ブウッと火吹竹を吹いてゐるお藤姐御、頬を丸くしてゐるのは、心中はなはだ面白くないから、海豚提灯のやうなふくれッ面にもならうといふもの。

「オヤ、火が消えてから火事場へお出ましかえ。火元あらためのお役人衆みたやうで、フン、乙う構へたものさネ」

と申しました。

うわさ話

業界から注目されてゐた帝國館のトーキー再映大衆興行は十七日の土曜日から蓋をあけたが▲果然大衆の人氣を集中して夜間興行の如きは札止の大盛況で「只野凡兒」が喜ばれてゐたのも注目される▲第二回は「海の生命線」だが、これも封切館以上に人員が入るのでないかと早くも豫想されてゐる▲たゞ問題は大衆的再映トーキー作品がどれだけ續くかといふところに惱みがありさうである▲日活館の三月豫定プロは「武道大鑑」の次ぎが「薩摩飛脚大會」の再映興行をやつて「心の太陽」に確定

武道大鑑

千惠藏映畫・日活館上映

松浦藩の小姓弓之助（片岡千惠藏）といふ腕に自信もあり頭腦のいゝ度胸の据わつた辯舌の爽かな武士――と言ふと人を喰つた男の生活態度とその心構へを伊丹萬作監督が圓熟した手法で描き出した好ましい時代劇で久しく不振だつた千惠藏映畫近來の佳作品である

物語に現はれる主人公弓之助の心構への第一は、淺野左衞門（瀬川路三郎）の娘お妙（山田五十鈴）を妻にするまでの經緯で、先づ二人の初對面がお宮詣りに始まる子供時代から戀愛時代へ入り戀敵の島山牛兵衞（尾上華丈）を相手にして二人の仲を膠色したり擊明を先にしたりして先手を打ち、遂に頑固親父を

爽かな辯舌で固め込む件までは例の如く伊丹萬作の奇手が相當きいてゐる

ところへ平戸城事件なるものが持ち上る。これが第二の事件で弓之助の武士としての心構へが面白く正攻法で取扱はれてゐる

即ち參勤交代の途中平戸に入港した島津侯（光岡龍三郎）が「平戸城なんて一握りで潰れさうな小城だ」と酒興に失言したのがキッカケでそれが藩主（葛木香一）の耳に入り松浦藩士はイキり立ち一方弓之助は當日の御馳走役だつた昔の戀敵島山から果し状をつきつけられるが、弓之助は思ふ所あつて果し合ひを一年間延ばす、そのために藩中の嘲笑を買ひ頑固親父はお妙を連れ歸る

◆いよ〳〵一年經過して再び島津侯の船が入港する、松浦藩は先の失言から一戰を交へるべく鐵砲に身を固めて緊張する。この交渉の使者に弓之助が選ばれて兩家の危急を救ひ一切合財がめでたし〳〵となる

この後半では伊丹監督の葛木香一、光岡龍三郎らの助演者の俳優指導が断然よく、片岡千惠藏は全篇を通して久し振りの好演技に終始してゐる、原作は山手樹一郎の「一年餘日」の改題でカメラは石本秀雄

なほ伊丹監督の作品としてはタイトルが多過ぎる、殊にスポークンタイトルが多いのをトーキーの會話に代へたものと見ればこの一篇にトーキーへの伊丹監督の心構へが看取されるのでなからうか

愛用家優待

大懸賞

一等 十八金側 腕時計(各一個) 壹千人

或は特選麵粉 各六大袋

貳等 滿洲容器銀粒仁丹三十錢包 各壹包 壹萬人

參等 仁丹藥齒磨 各壹包 貳拾萬人

(右は二十萬本に對する割合)

課題

銀粒仁○
紅粒○丹

上記の○を適當な文字に書換へて下さい
どちらか一つでも正しければ正解とします

答案の出し方

イ 懐中藥仁丹二十錢包以上の外袋又は外函を伸ばし裏面へ課題の適當な文字を記入し

ロ 御住所、御姓名及御買上になつた販賣所の所と店名を明記の上御買になつた販賣店へ御渡し下さい そして販賣店より答案と御引換に抽籤券を御受取下さい

ハ 御一人様で幾枚御出しになつても差し支へありません 多ければ多い程御當籤率がよくなります

ニ 販賣店を經ずに直接御送附のものは無効であります

締切期日 昭和九年九月三十日

當選發表 昭和九年十月下旬 仁丹時報、關東州、滿洲國内有力日刊新聞紙上

抽籤 新聞社員並に所轄警察署員立會の下に嚴正公平に當籤番號と等級を決定致します

今こそ御買徳!

JINTAN MEDICINAL TOOTH POWDER
仁丹の藥齒磨
新製

口腔殺菌及滋養劑
Jintan

常備藥

銀粒仁丹、紅粒仁丹は全世界到る處驚異的人氣を集めて居ります

銀粒仁丹

三十錢に無代添附の 滿洲容器

五彩の滿洲國旗を表徴する優美精巧なる仁丹入れ

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部 五錢／一ヶ月 金一圓二十錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢／特別一行 金二圓六十錢／場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社
振替口座大連六〇番

滿洲國立公園豫定地 鏡泊湖を見る

二千年來の大秘境 扉は遂に開かる

雄大壯麗なる湖邊

島田本社特派員の一番乘記

松花嶺と老嶺に挾まれ、牡丹江を本流とした馬蓮河、蛟呼河、夾溪河、蘇家滿等の諸河川が貫流してゐる鏡泊湖附近は、交通の不便と煙匪、土匪の跳梁から從來中央各政權の威力及ばず、唯密林に閉され、赤と白の熟菓の實に彩られた秘密境として世人に知られてゐたのみで、二千年前我が奈良朝と密接な關係を持つてゐた渤海國の文化がこの地方を中心として華やかに發生して行つたことを語るものすらなかつたのである、然るに昭和七年の春滿洲國が輝かしく誕生して以來、この僻遠の地にも樂土滿洲國の餘澤は及んで、日滿聯合の討匪軍は煙匪の殲滅に努力し、又滿洲國政府は鏡泊湖を國立公園豫定地に選定され、昔の秘密境も今は大滿洲國山河の代表的花形と飛躍したのである、記者は去る十日より約一週間に亘つて凍結した鏡泊湖上に自動車を走らせペンとキヤメラに雄大壯麗なる冬の鏡泊湖を收め、鏡泊湖實地調査の一番乘りに成功することが出來たのであるが、以下はその際の見聞録である

お、眼前に擴がる透明の大湖水

兩岸には壯絶な野火

鏡泊湖は又必爾騰湖とも呼ばれ、海拔三百四十六米、吉林省の中央部に位し、火山の熔岩流によつて生じた堰止湖で面積百八平方粁、四面は松嶺、老松嶺、黒山嶺、老嶺の群山重疊して、湖岸に達するには敦化より官地を過ぎる道をとるか、寧安より東京城を經て北湖頭に出る道をとるか、この二つのみである、と共に湖岸に達するまで十數邦里、記者は滿鐵經濟調査班と共に十日午前七時敦化より鏡泊湖に向つた、北滿の冬季の旅行は、他の季節のそれに比して

‖非常‖ にスピード・アツプすることが出來る、それはすべての河川が凍結するため坦々たる天然の大道が出現するからだ、全然想像なるものからかけ離れてゐる北滿山岳地帶では、雪は天上のまゝの純白さであり、河川の氷面は鏡の如く澄んでなめらかである、太陽の光りを受けてカツと輝いてゐる銀色の大道路、こゝに車を走らす壯快さは、夏の夜、月明の下をドライブする都會人の愉快さに數倍、數十倍するものがある、殊に北滿特有の野火が、左右の岸に物凄い火焔をあげて燃え擴がつてゐる時など、その壯絶さは言語につきるものがある、記者達も官地を過ぎると同時に牡丹江の氷上に出た

こゝより大蓮花泡を過ぎて鏡泊湖に達するまで十里を一飛びだ正午前既に我等の眼前には百平方粁の大湖水はその全影を現して來た、大湖水といふよりも天然の大鏡、大銀盤だ、その上を馬車牛車橇が數十臺づゝ隊を組んで進んで行く「湖上の隊商」だ、現實の世界の風景といふよりもお伽噺の世界といつた方が適切だ、北滿の秘密境と云ふ言葉がいかにも生きて來る、鏡泊湖上に出でると記者の車は西岸に沿つて

‖北行‖ して行つた、岸は殆ど斷崖、そこに白樺、柏等が密生してゐる、對岸にはと見れば淡いもやに包まれて見極めることが困難だ、廣すぎる、映畫に撮影しても、普通寫眞にとつても、これが湖水の、氷の上だとわかる人は一寸居るまい……晝飯は握り飯だ、氷の上に坐り込み、ガソリンの空箱をこわして焚火し乍らカブリつく、冷たい……握り飯か、氷の塊りか判らぬ位だ、晝食後更に車を北に進ませ道士山島まで行く、道士山島は鏡泊湖中の島でも最も風景明媚な處だ、恰度北湖頭と南湖頭の中央位の處にあるが、その形が環狀に近いため附近の滿人はこれを双龍珠と戯れる形だと云つてゐる、卽ち島は双龍、珠はその中の水のことだらう、この珠こそは千古玲瓏の玉なのだ道士山島には小さな寺廟が建てられてゐる、三清廟と云ひ、清朝の初め北支より一人の道士が來て建立したものと傳へられてゐる、道士山島の名もこゝから生れたものだ、この附近を撮影し、調査してゐる內に午後四時近くなつた、山に圍まれた地域の日沒は早い、既に湖上には森閑とした暮色が迫つてゐる、今まで蒼く、又白く光つてゐた湖面はいつか紅の色をさかしてゐる

‖雄大‖ な日沒だ、岸で啼く雉の聲が淋しく湖上に傳はつて來る、記者は車を南下せしめ、湖上を松乙溝湖沿に走らせた、湖沿には鏡泊學園がある、ここが我等の假の宿なのだ、四時半ごろ學園に着き、背後の歡歌嶺といふ小山に登つて湖水を見下す、暮色蒼然、山深く水幽邃、實に俗界を離れた莊嚴さに打たれた、この雄大さ、莊嚴さ、案內の學園生が我々の手でこゝに又渤海當時に勝る文化を建設するのだと語るその言葉も決して大きすぎると考へられないから不思議だ

東滿の空に響く〝吊水樓〟の大瀑布

天地全く一幅の圖繪

十一日から本格的に湖上の調査を行ふべく、午前八時學園を出發して大孤、小孤、老鶴、眞珠門等の諸島を巡る、自動車での島巡り等日本內地では一寸出來まい、島は何れも道士山島の附近にあるが、大孤島が最も大きく、又、高い高さ約七百尺、湖中に聳立してゐる南湖頭に近い老鶴島は滿洲全體を通じて珍しい島だ、周圍四十間足らずの島だが、この島には時々

‖無數‖ の水鳥が訪れてしばらく巣を作るため島の頂は鳥糞に蔽はれ、厚さは一尺近い、遠くから眺めると白い鳥糞は雪がつもつてゐるやうに見える、記者達がこの島に立ちよつたのは午前十時頃で、鳥は殆ど餌をあさりに出た後だつたが、それでも名も知らぬ鳥が百羽近く、島をかこんで高く、低く舞ひ狂つてゐた

晝食をするため南湖頭に上陸?した、曾ては鏡泊湖漁撈の舟つき場として五十軒近くの人家を有してゐたとのことであるが、今は匪賊のために住民は殆んど虐殺され、人家も僅かに三軒見る影もなくさびれ切つてゐた、最後に訪れたのは眞珠門だ、北湖頭に近く小さな島が二つ對立してゐる、この島かげからは黒色の川眞珠が採れるので眞珠門の名が生れたのである、その昔渤海國が我が奈良朝に朝貢した當時、鏡泊湖の黒眞珠は貢ぎ物の中でも特に喜ばれたものであると云ふ、十一日の夕方より學園裏の歡歌嶺近くで猛烈な

‖野火‖ があつた、暗黒の夜空を眞紅に染めて燃え上るそのすさまじさ、パチ〳〵と樹木のはじける音は終夜我々の耳を打つて熟睡することが出來ぬ程であつた

十二日は一路車を走らせて北岸吊水樓に向ひ鏡泊湖の水が牡丹江に落ちる處に形成する大瀑布を調査する豫定であつたが、朝來湖面を襲つた大吹雪のため、我々の計畫は延期せねばならなかつた、百平方粁の湖面、岸も見えれば島も見えぬ、自動車は唯磁石を唯一の道しるべとして進みからうじて北湖頭に上ることが出來たが、湖面を掃くが如くサーツと吹きよせる大吹雪の有樣は言語に絶した凄さを持つてゐる、記者達が今次の調査で最も驚かされたものは煙匪の出現ではなく、野火とこの吹雪であつた、吊水樓の調査は十四日に至つて漸くその目的が達せられた、鏡泊湖の水は南より北に流れて吊水樓はその水のはけ口を爲してゐる、卽ち吊水樓は湖水と丹江流との境界をなしてゐるが、こゝに高さ五丈餘、幅十數丈の大瀑布をつくつてゐるのだ

‖瀑布‖ の大部分は冬季も凍らず從つて附近の湖上も氷が薄い爲に記者達も接近することが困難であつたが澎湃として直下するその有樣を滿人達は銀河倒瀉するが如く、又白龍空に懸るに似ると形容し、舊張家政權時代にはこの瀧に中國第一瀑布と命名された程であるが夏になるとこの瀧の音は遠く東京城にまでひゞいて來るとのことである

吊水樓の調査によつて我々の鏡泊湖調査は一段落し、一部は敦化に、一部は寧安にと二た手に別れ記者は寧安に向つたのであるが、聞く處によれば春解氷期に入ると湖岸全面に山百合と兎つゝじが咲き亂れ、花紅に、水碧く、又夏は霞湖面に立ちこめる中を魚躍り、鳥は飛びかひ、秋は紅葉水に映える等冬の壯大雄渾さに引きかへて玲瓏さ天地水上に滿ち全く一幅の大圖繪となつて桃源境を現出するとのことで、四季とり〴〵の趣きはまさに、こゝに國立公園にふさわしきものがあるとのことであつた

黎明の鏡泊湖

鏡泊湖岸松乙溝湖沿の日の出

朝鮮鐵道幹線の經營を滿鐵に移せ

附帶決議衆議院可決

院の特別委員會は十七日次ぎの附帶決議を附して原案を可決した

一、政府は內地、朝鮮、滿洲交通連絡に鑑み朝鮮および滿洲の鐵道の連絡統制について有効なる施設を講ずべし

一、政府は外地產業の發達統制に意を用ひ一日も速に產業國策を確立すべし

その決議はその趣旨において朝鮮鐵道の幹線を滿鐵の委任經營として鮮滿連絡運輸の一元化をはかるべしといふことを意味し、また產業については主として關東州および滿洲國の產業發達に獎勵および統制をなすべしとの意である點が注目すべく、いづれも十七日の本會議において委員會通り可決されて院議となつた

附帶決議

【東京特電十七日發】鮮滿鐵道連絡問題につき衆議院は別項の如く決議したが決議の表面は直に所謂一元化を命じてゐないがその趣旨においては明らかに朝鮮鐵道幹線の滿鐵委任經營を意味する、これに對して朝鮮總督府が反對であることは議會に於いて屢々答辯されたに拘らず議會がこの意味を含む決議を可決したことはこの問題の前途に重要な一階梯を作つたものとして注目される

【東京特電十七日發】朝鮮事業公債に關聯して過般來鮮滿交通連絡及び產業問題を論議してゐた衆議

政府案の運命に關せず 齋藤內閣斷然居据り

議會後內閣一部改造

【東京特電十八日發】齋藤內閣は既に總豫算案の成立を見た上は今後の議會に於ける政府案の運命如何に拘らず斷然居す据り現內閣は首相始め其の中心閣僚に多くの熱意なく閣內も歩調の一致が困難の情況で議會の大勢に徴しても既に信望なきことは明白であるがこの內閣に代つて如何なる內閣が如何なる人物に依つて組織されるかと云ふ點に對し策動者の主觀論を別として何人も適確の見通しがつかないことと議會の各派もこの際進んで內閣を倒壊せしめる責任を回避し自然の推移を待つと云ふ態度をとつて居るので齋藤首相はこの際進退を考慮する必要なしと確信し議會後文相補充に伴ふ內閣一部改造を行ひ依然政民兩黨を兩翼として議會後の政局に善處し重大なる十年度豫算編成に臨む肚を決めたわけであるが問題は從つて五、六月の豫算編成着手期にあるものと見られる

會期の延長も絶對にせぬ

重要法案通過に努力

【東京十八日發國通】政府は議會の會期もあます所一週間となりその間祭日を含むので實質的には六日の審議期間しか殘されてゐないにも拘らず重要法案は尙貴族院に二十四法案衆議院に十一法案が山積してゐる狀態なので今後は重要法案の通過に全力を集中する方針であるが政府提出法律案の大部分は貴族院に送附され殊に米穀對策關係三法案及び通商擁護法案日本銀行金買入法案等を除く重要法案は全部貴族院に廻されてゐるので今後は貴院關係の政務官を督勵し主力を貴族院に注ぎ出來得る限り法律案の通過成立に努力することになつてゐる、從つて一部に傳へられる會期延長の如きも目下の所では絶對にせざる方針である

臨時議會召集せず

【東京十八日發國通】政民兩黨から政府に對し米穀問題の根本對策を樹立して速かに臨時議會を召集すべしと要求してゐるので政府は十七日院內閣議を開き之が對策を協議の結果根本策は次の通常議會に提案しても遲くない故臨時議會召集の必要なしといふことに方針を決定した

政民聯携氣運擴大

共同して建議案提出

【東京特電十八日發】米の問題その他政府の施設に大不滿を有する政友會の內部にはこの際政府に對して徹底的の強硬態度に出づ可しといきまくものも少くないが幹部は政局の情勢に鑑みいやしくも內閣の運命に係はる如き手段に出ることを避けて居る、その結果黨內の不滿と外部に對する自黨の面目を立てる爲め民政黨と共同して國策確立、現內閣鞭撻の總括的建議案を議會に提出するに決し十七日民政黨に交渉し大體同意を得たが一方黨內の政黨聯携運動者は十七日夜日比谷陶々亭で民政黨有志との聯合懇談會を開き政友會四十三名、民政黨二十九名出席しその申合せをなしたがかくて兩黨の聯携は急速に擴大して行く模樣である

佛國土木企業者團 對滿投資計畫

代表者近く來滿

【東京特電十八日發】フランスの經濟發展協會との對滿投資會社設立契約締結が出來た折柄更に別のフランス財團を代表するペローツシーヌ氏が技師二名を連れて來朝し目下帝國ホテルに滯在して各方面と折衝中であるが十九日渡滿の途に上り投資の具體的調査をなすこととなつた、同氏は約五億の資本を有するマルセーユ土木會社外數個の大土木企業會社の代表者である

政民幹事長會見

政策聯携軌道に乘る

【東京十八日發國通】政友會の山口幹事長は十七日午後四時院內議長室で民政黨の大麻幹事長と會見一般總括的決議案を政民共同で提案し度き意見を有しており政策內容並に實行委員も決定してゐるのであるから民政黨においても世話人を擧げてこの問題に就き隔意なき意見の交換を行ひ米穀問題と共に兩黨白紙の立場にあつて委員を擧げ決議案を作成その實現に努力せられ度い旨を述べたるに對し大麻幹事長は早速幹部會を開いて態度を決定し正式にお答へすると述べて會見を終るに至り茲に政民兩派の政策提携問題は愈々米穀問題と共に軌道に乘り來るに至つた

衆議院本會議

議は一時五十七分再開、日程に入り

一、市街地建築物法中改正法律案（政府提出衆院送附）

一、旭川市舊土人保護地處分法（同）

をそれ〴〵委員長報告通り可決確定

一、刑法中改正法律案（衆院提出）

一、刑事訴訟法中改正法律案（同）

一、刑事判決宣告猶豫に關する法律案（同）

を一括上程、引き續き

一、地方財政補正交附金法案（衆院送附）

をそれ〴〵說明あつて、委員附託とし

一、五大都市に特別市制實施に關する法律案（衆院送附）

を上程、質疑に入り

阪本釤之助君（和） 政府は何故東京に對し特別市制を制定せぬか、又此の案を如何に取扱ふつもりか

山本內相 東京特別市制案は衆院で政府と意見合はず今年も通過の自信なきため政府は同意し兼ねる

阪本君 如何な點が不滿か

內相 單に條項のみで詳しい事は解らぬから答辯し兼ねると答へて委員附託となり、二時五十五分散會

衆議院本會議

【東京十七日發國通】衆議院本會議午後四時五十分再開直に日程變更

一、朝鮮事業公債法中改正法律案政府提出委員長報告通り附帶決議を附して可決確定

一、大正九年法律第十二號中改正法律案（所得稅法施行に關する件）

一、鄕又町村緣高に對する公債證書給與に關する法律案（寺田市正君外四名提出）

一、所得稅法中改正法律案（大口喜六君外一名提出）

の三案を緊急上程、夫々委員長報告通り可決、更に日程を變更し

一、昭和九年一般會計の財源に充つるため公債第二次追加發行に關する法律案（政府提出）

を上程堀切次官提案趣旨を辯明のち新設委員會に併託し同五時五分散會した

滿洲事件豫備金支出決定

【東京十七日發國通】陸軍では豫てより滿洲事件費八年度分豫備金支出に就き關係當局と折衝中のところ愈々決定を見るに至つた、右は熱河、長城、北支等に於ける豫想外の作戰を始め豫想せざりし部隊の移動等により生じたる不足額の補塡であつて總額一千四百十萬圓である

けふの兩院

【東京十八日發國通】十九日の貴族院は午前十時本會議を開き昭和九年度歲入歲出各豫算追加案を可決後輸出水產物取締法案その他多數法律案を可決、同時に各委員會を開く、衆議院は本會議休み、午前十時より各委員會、午後一時より豫算總會、その他委員會あり

貴族院本會議

【東京十七日發國通】貴族院本會

勇士の遺骨

十九日午前七時着驛 午前十時あめりか丸で離滿

憲法起草の顧問に金子伯等を招聘
趙欣伯氏安東で語る

【安東特電十八日發】皇帝即位大典參列と滿洲國憲法制定方針に關する重要打ち合せの爲め歸國中であつた立法院長趙欣伯博士は家族を伴ひ十八日午後一時安東通過再び渡日したが語る

私は六月末歸國して八月には憲法起草委員會を組織する豫定である、起草委員會には金子堅太郎伯と行政裁判所長官淸水澄博士に

顧問 として來ていたゞくことにして居たが金子伯が病氣になられたので御老體のことでもあり來ていたゞけるかどうかと心配して居る、淸水博士には起草委員會の仕事ばかりでなく皇帝陛下に學問申講をも御願する筈である、憲法と同時に皇室典範も制定する、今年の六七月頃日本の皇族が大方滿洲國御訪問になると云ふ御話してあるがその後答禮のため皇帝陛下が今秋若しくは來春日本を御訪問される筈であるが私共は成可く今年の秋御訪日を御願ひ申したいと考へて居る、皇后陛下は眼疾をわづらはれて居るので御同列で御出になられるかどうかはわからない、丁士源駐日公使は病氣のため一度

辭任 を申出たが最近病氣がよくなつたので辭任説は立ち消えになつて居る、東京に出來た日滿帝國婦人會の日本側會員が滿洲國皇后陛下に木製の日本御殿模型を獻上することになり、故武藤元帥未亡人が代表として新京に持參する筈であつたが未亡人が病氣のため私の家内が代理でこの前持つて歸つて獻上したが今度は滿洲國の各大臣婦人達から日本皇后陛下に銀製の化粧箱を獻上することになつて今私の家内がそれをおあづかりして行くところです

ソ聯機の領空侵害 外交團を衝擊
哈市各國領事本國に眞相打電
ソ聯への非難高まる

【ハルビン特電十八日發】滿洲國の領空を侵したソ聯飛行機はソ聯領スパスク西方七キロにある飛行場から飛來したもので十一日午後一時十五分小興凱湖から十五キロ(國境線から三十五キロ)の地點に着陸したもので操縱將校バルフロネルは赤軍中にても相等知られた優秀なパイロットである、機體は着陸と共に可成り破損したが搭乘者二名は吉林軍第二十二團に收容された、尙ソ聯飛行機の滿洲國領土空侵害問題は當地外交團に異常なショックを與へ各國領事はその眞相を本國に打電しソ聯に對する非難が高まりつゝあるが殊にアメリカ總領事の如きは目下ハルビンに滯在して時事寫眞の撮影中のフオクストーキー撮影班を現地に遣つて撮影させろと交涉して居るが自分もカメラの前に立つて滿洲國の北鐵買收は時勢に善處する最良の策で東洋平和の基礎をなすものだと述べた

全滿のユダヤ人 祖國再建の烽火
近くユダヤ人大會

【奉天特電十八日發】全世界に散在する猶太人はパレスチナの聖地を祖國として猶太民族の鞏固なる團結を夢想し殆ど神秘的信念に支配されてゐるがハルビンに於て發行してゐる全滿唯一のユダヤ人雜誌ガンデル三月號には

パレスチナが英帝國の政權下にありユダヤ人の入國には英帝國に於いて制限を設けてゐるが、かくては我等の祖國聖地を巡禮することが出來ないから入國に對して寬大なる政策を執られたいとの建白書を皇帝陛下に提出した

と云ふ記事を掲載してゐる、全滿猶太人民委員會でも右の趣旨に賛成し全世界の猶太人のこの種の運動に聲援を與へ參畫する方針であり、ハルビン、奉天では近く猶太人大會を開催し祖國再建運動の烽火を擧げる意向で目下準備中であるが、猶太人がドイツ・ナチスの爲に追はれ再び反猶太運動の渤興せんとしつゝある際英帝國にすがつてパレスチナの聖地に猶太民族の大同團結を圖らんとすることは興味ある問題である

奉天省宣撫班

【安東十八日發國通】帝制實施に關し民衆にその正しき知識を與へ慶びを深からしめんとする奉天省の宣傳工作班は十七日午後來安し十八日は縣公署主催の下に展覽會講演會座談會映畫並に施療班の施療が行はれることになつた

アムール民船 ソ聯軍で徵發

【チチハル十七日發國通】本日當地に達した情報によればソ聯邦においては極東の軍備をアムール沿岸に集中しつゝあるが今回アムール沿岸一帶にある民間所有の船舶を政府當局は全部徵發し總てこれを官用となした

ソ聯極東住民 暴政を怨嗟

【チチハル十七日發國通】本日當地某所入電に依れば、ソ聯極東方面各地住民は政府當局の暴政ゲ・ペ・ウの壓迫に非常なる不滿を抱き農民は屢々軍部側その他重要機關等を襲擊放火し兵工廠等に働く勞働者は總罷業を行ひ又公平を缺いた物品の分配には住民は喰ふに食なく實に憐れな慘狀を呈してゐる、そのためか匪賊の橫行甚だしくなり屢々ソ聯軍隊と衝突するなど地方の紊亂はその極に達し農民大多數は隣邦滿洲國に樂土を慕ひ逃避するもの次第に多くなつたと

吉林材伐採
東拓系中東海林公司
解氷とゝもに着手

【東京特電十七日發】東拓では從來匪賊や資本及び需給關係から伐木出來なかつた吉林方面に今回同社系統の中東海林公司をしてこれが伐採に當らしめることゝなつた卽ち過般來約三十萬圓を投じ伐採並に運輸設備の準備中であつたが愈々解氷を待ち五月頃より着手の運びとなつた、吉林の海林その他の約三十萬町步に亘る立木材積は約一億石といはれるが本年度は十萬石を伐採する豫定である、而してこれ等木材は新京、ハルビン等北滿の住宅建築に大部分充てられる筈

西南航空軍 設置を要求

【南京十七日發國通】蔣介石氏の廣東陸海軍權掌握の底意を察知する陳濟棠氏は旣に蔣介石氏が提示せる西南統一要求に對し先づ西南軍事分會の設置を要求したが更に本日廣東空軍の處置について西南航空軍の設置を蔣介石氏宛要求した、これと共に西南航空軍事の實質的權利を保持せんための巧妙なる策であるが現在の情勢よりして蔣氏は當分陳濟棠氏の提案を許容するほかなかるべく、從つて全國統一上の最難關は依然として存在するものと觀られてゐる

ホ少佐赴寧

【東京十八日發國通】在上海石射總領事より十七日外務省への報告によれば支那空軍に爆擊機の運用訓練實施のため大型爆擊機を持參して先日上海に上陸した米國の世界的に有名なフランク・ホークス少佐は在支カーチス支社代表者と共に十六日朝上海發中國航空公司の飛行機にて約一週間の豫定で南京に赴いた、尙ホークス少佐が持參した大型爆擊機は四月中旬頃組立をなし然る後試驗飛行を實施する豫定である

鏡山司令官 旅順に着任

新任旅順要塞司令官鏡山縣少將は大連沿出迎への北島重砲兵大隊長中根要塞副官及び家族同伴、十八日午後一時三十五分旅順驛着列車にて在旅陸海軍人及び民政署長、市長、在鄕軍人團その他の出迎へを受けて着任、貴賓室に於て一同の挨拶を受け直に自動車にて中根副官帶同白玉山に參拜、玉串を奉奠の後官邸に入り部員一同の挨拶を受けた

緒方大將赴京

【奉天十八日發國通】滿洲の資源並に工業方面視察のため來奉中の陸軍技術本部長緒方大將は本日午後三時奉天發相馬少佐を伴ひ新京へ向つた

津田少將來旅

津田海軍少將は十八日軍艦淀にて來旅、直に枝原司令官を官邸に訪問、歡談を交へ午後六時から司令官々邸に於て要港部員一同と會食、水交社に一泊した、十九日大連を經て靑島に向ふ豫定

奉山鐵路局 長事務代行

【奉天特電十八日發】奉山鐵路局長闞鐸氏の永眠により局長事務は總局代表小須田常三郎氏が一切代行することゝなつた

小磯、井上、中村 三將軍送別宴
一昨夜遼東ホテルで

第五師團長に榮轉の前關東軍參謀長小磯中將並びに內地へ凱旋の前〇〇〇〇隊司令官井上中將、北滿駐在の前〇〇團長中村少將の大連市主催の送別宴は十七日午後七時より遼東ホテルに於て開催小川市長、御影池民政署長、山西河本山崎各滿鐵理事、森本法院長、大內市會議長、高柳中將、岩井少將、高田商議會頭、張本政市商會長、寶性大連、村田滿日兩新聞社長を初め在連知名士約二百名出席

七時小川市長主催者を代表して小磯參謀長に對し在任一年有半熱河の聖戰に或は治安維持、經濟工作に寒念以て滿洲國を今日あらしめられたことを厚く感謝すれば小磯中將は

滿洲國の異常なる發展が世界驚威の的となつてゐることは日滿兩國民の同慶とすべき事ではあるが決して小磯一人の力ではない、在任一年八ケ月短しといへど多事多端絢爛たる繪卷物であり美しい歷史であつた、その間諸氏が一致協力以て大業の完成に後援されたことを厚く謝する

との意味の答辭あり、會食半ばにして七時半列車にて着連の井上中將、中村少將も驛より直に臨席あつて小川市長、井上中將と互に挨拶謝辭の應酬あり次いで大連檢番藝妓の三將軍への餞けの餘興に入り最後に小川市長の發聲にて三將軍の萬歲を三唱し更に小磯中將の發聲で大連市の萬歲三唱あり九時過ぎ宴會裡に閉宴した、なほ宴終るや小磯中將は階下應接間の山形縣人會の懇談會に臨んだ

大觀小觀

蔣介石の全國統一主張を利用する廣東の陳濟棠、西南軍事委員會を設けて自ら主席たらんとし更に廣東に空軍を置かんとす▲國防の見地から云へば空軍の必要は拒むべからずさりとて蔣から見れば敵に權を借すよりもつらい▲陳としては南京空軍の爲めに、福建獨立が一たまりもなかつた恐るべき事實を眼のあたりに見てゐる▲陳も同國のすべての軍閥の例に漏れず、矢張り食へない男だ▲新疆英露の勢力角逐は古い歷史をもつが、愈々表面的になつて武力衝突となつた▲領土內の他國の武力沙汰國內統一主張の手前、南京政府何と處置するか▲勝美さんの出所後の生活を佛敎に託せんとの話──、こんなことは本人の意思によるべし他人がかれこれ干涉すべからず▲一體今までキリスト敎の信者だつた筈、キリスト敎徒として復活出來ないものか▲無門關を讀んでゐるといふが差し詰め問ふ、勝美佛性ありや、返答出來ぬと斬られるぞ▲あぶない／＼、女として活きるがよからう。

八相

五十行以內 中傷はさらず 投書歡迎

勝美の求刑
市民の一人

◇淫婦勝美に對する檢察官の論告は近來の名論告として推奬するに足る、然るにこの求刑を意外とするものあるは輕きに失するの意か、求刑前、執行猶豫は動かぬなど、いふ如きは愼むべきことゝ思ふ。

◇彼女は檢察官の論ずる如く日本婦道の反逆者である、然るに法廷に於ける彼女の行動は些も懺悔の情なきことを語るにあらずや

◇之れに譯するに嚴刑を以てせざるに於ては法の威信、日本婦道の權威果して何れにありや、乞ふ、有閑マダムを除く大連婦人の彼れに對する嚴酷の聲を聞かれよ。

中園への同情
地廻生

◇京下事件の生みの親の調べる毎に森勝美に對する一人の人情論もさることながら、一般に世の男達は中園に對する程、その稀の監評な勝美に與へてゐない樣だ、何が彼女をそうさしたか、を考へるだけ位の女性に對する甘さりを持つてゐるらしい。

◇だからといふ譯でもあるまいが婦道破壞者として一言の下に勝美を葬つてしまふ彼女達が中園に滿腔の同情をよせたといふわけだらう。

◇これは所謂素女でない逢坂町の姐さん達中園が鹿兒島出身とあつて鹿兒島を故鄕に持つ連中貴い稼ぎをあげて中園への同情を喚起すべく躍起となつて騷いだ結果、此の寒空にと外套を新調してみすぼらしい獄中の中園に提供しようと衆議一致。

◇同情を寄せる人は集まつたが殘念ながら彼女達の頭數に比例して肝腎の金が集まらなかつた、そこで彼女達何時買へるやらわからない滯り少い寄附金箱の底をうらめしげに眺めながら「中園さんは可哀そうだワ」を連發してゐるとは世は樣々だ。

滿鐵の使命と將來……(3)
八日貴院豫算總會にて 江口定條氏の質疑
總がゝりで當れ

江口定條氏　外國の資本が入るといふことについて、經濟的の安定が出來ますれば、政治的の安定が出來ます、それで又外國の資本が入つたからといつて、日本の大陸における國策を遂行する上においては、微動だもしないといふことは明かなことで、どうしてもこれは進んで外國の資本を滿洲に入れさすといふことに力を盡さなければならぬのでございますが、その際に動もすると、これが紛擾を起す、誤解を起すやうなことをしてはならないことでありますが、どこまでも滿鐵は「ビジネス・ベーシス」で立つて行つてさうしてそれが國家の國策に應じて行くやうにあるのが、それが當然の途だらうと思ひます、決して滿鐵は國策會社など、いふ言葉は使ふべからざるものと思ひますし、どこまでも營業會社で然るべく、詰り原總理大臣が建議の方であつたから營業會社といはれ、營業會社といつたからといつて、それが單に營利だけを目的とするなんかといふことは、誰も考へられぬことだらうと私は思ひますので、特にこの直接、國策實行の機關のやうな疑ひを人に持たすといふことは、非常に避けなければならぬと思ひます

◇……◇

のみならず世間には非常なる偏狹なる國策論者がありまして、何でも滿鐵は、國策的の使命を有つて居るからかうせざるべからず、さうせざるべからず、利益ばかりを擧げることはいけない、配當などうしてはいけないといふやうなことをいつて、始終滿鐵に資本を入れ、若くは滿鐵の手引で資本を入れやうといふことを阻害するやうな傾きのあるのが、今日或る所にあることは、これも、もう分り切つたことでございまして、かういふことが長く續くものぢやありません、矢張りあつちへ行つて仕事をするには、相當に利潤も得られるやうにしなくちやならぬでせうから、さういふやうなことについては問題のないことでありますが、大藏男爵の如き方がかういふことをいはれると、それが矢張り誤解を起す本となると、甚だ心配しますのみならず、拓務大臣が矢張りこれに全然同感といはれるやうなことは、私は非常に遺憾なことゝ思ふのでございます

◇……◇

それから又滿鐵の將來のことにつきまして、大藏男がかういふことをいつて居られます

「私は自分の長年の經驗から割出しまして、大體滿鐵をどうすれば宜いかといふことを一言さして戴きたいと思ひますが、それは極めて簡單であります、第一は、滿鐵の執るべき重要方針といふものは、悉く中央政府でこれを決める、さうして滿鐵其ものは一の執行機關にして了ふといふことが一番宜いのではないか、第二は、滿鐵の民間の株は悉くこれを買上げてしまつてこれを純然たる國有とすることが一番宜いのではないか」「これが將來の滿鐵の根本策でないかと考へます、この外にもう方法はないと確信して居りますが將來政府が滿鐵をどうかするといふ際には、どうか私が今申上げました所の二つの案について御考慮に置いて戴きたい」

私はこれは飛んでもないことを仰しやつて居ると思ひます、若しこんな事になつたら大變なことゝ思ひます、滿鐵はどこ迄も滿鐵の當事者に自由な活躍をさすやうにして、よく先達て來監督するといふことがありましたが、監督は事務的の監督でなく、大局の監督を指導して、協力して行くのが國家がすべきことだと思ひます

◇……◇

私の承知する所では、事變勃發以來歷代の拓務大臣が、一人として滿洲に御旅立になつたことを承知して居りませぬ、今日では歐米の首相若くは國務長官が海を渡つて互に往來する時代でございます、又九州なり東北で大演習があれば國務大臣が扈從して行かれる餘裕がある筈であります、拓務大臣が一人として滿洲に御旅行になつて居ないなど、いふことが、これがもう實に私殘念なことでありますこれは今の拓務大臣に申上げるのでありませぬが、私は大局において、もう少し拓務省邊りが、もつと力を入れられて、今日では殆ど拓務省の御仕事は外の方の事は他に託して置かれましても、滿洲のことは一番大事なことぢやないか、これには充分なる熱を以て皆が總掛りでやらなくちやならぬもので拓務大臣たる者は何とかしてそれ位のことはなさらなければならぬと私は思ひますが、この點が如何にも拔けて居るやうで、甚だ遺憾に思ひます

それで只今讀上げました大藏男爵の希望に對しては、別に拓務大臣はそれに御答へになつて居りませぬが、若し今後滿鐵のことにつきまして、何か御考へになる際に、大藏男爵のいはれたやうなことが御考慮にあるやうなことであつたならば、私は大變なことだと思ひます、決して滿鐵といふものは國有にすべきものではありませぬと思ひますこれは滿洲國及び滿洲人若くは支那と國交が鞏かになりさへすれば、支那の人を株主としても宜しい、その他の形で入れるならば、資本も一向差支へない、若し株主とすることが出來ないならば、資本を社債なり、その他の形で入れさせて、又歐米の資本も入れさすといふことが非常に大事だ、それでこれを國有にするとか、又若くは滿鐵の執るべき重要方針は悉く中央政府でこれを決めて、滿鐵そのものは一つの執行機關にしたら宜からう、かういふことは、私共はそんなことは滿洲の開發といふことは出來ぬ、滿鐵の首腦者が、そんな木偶の坊が滿鐵の首腦者になるやうなことでは滿洲の開發といふことは決して出來ない、この滿鐵首腦者には充分なる精神的の力を與へて、充分なる援助を與へて、自由に活躍させることをするのが當然だと思ふ

◇……◇

この創立時代に後藤總裁が時の政府に對して出されて居ります意見書の如きは、實に強い考へを有つて居ります、向ふへ出て居る者を右から抑へ左から抑へ、さうして唯執行機關のやうなことにしやうといふことは、これは私は宜しくないことで、自由に滿鐵の總裁その他首腦者には働かすことにしなくちやならぬことだと思ひます

只今これは私はこの前も分科會でも申上げましたが、今は第二の創立時代といつてもよい、滿鐵は更生時代に入つて居るのですから、これはどうしても創立當時の意氣込を以て官民が總掛りでこれは助けなくちやならぬ、若し滿鐵の組織を變へるとかいふことがあれば何も或る一部分から改組問題が起つたり、若くは今日伺ひますれば官廳の中で御相談があるさうですが、世間一般には何も知らないで居る、かういふやうなことではいけないことであらうと思ふ

矢張り創立當時のやうな氣分で議會でも御[illegible]へになつて天下に訴へて、滿鐵の組織を若し變へることがあるならば何等秘密にすべきことでなく、又さうすれば何等滿鐵に迷惑をかけないことになるだらうと思ひますが、これは私は強ひてそんなにそれを主張する譯ではありませぬが、唯滿鐵の改組問題は只今御考究中であるさうでございますが、大體まだ滿洲においては日本の政治機構が、これは遷り變りの時代であるといふことは勿論のことでございませう、又滿洲國それ自身も總理大臣からも伺つて居りますし、何れは形が變らなくちやならぬものでございませう、併しそれは急いですべきものではないといふことは先達て確かに滿洲國が帝制を布いたばかりで、色々變遷が起つて來ませうから何を苦んで滿鐵だけが先に改組しなくちやならぬか、滿鐵はその形で所謂世間に傳へられてゐるやうなことでございますならば、充分に滿鐵自身で仕事をして時に應じて形を變へて行けるは幾らもありませう、旣に傍系會社の如きにつきましては、新聞に傳ふる所によりますと、滿鐵にかて着々その計畫をして居られるといふことでありますから、何もこれは急いでなさる必要は私はないだらうと思ひます

銃後市民の赤誠を足で蹴る男あり
傷病兵を言葉巧みに操つて　咄！慰問金を詐取

滿洲事變勃發以來治安維持に、討匪工作に死線を越えて闘ひ續けた皇軍將士の涙ぐましい活躍に全國民は舉げて感謝の念を捧げ熱狂的な送迎を行ふ一方慰問班、慰問袋等を陣中に送りその勞をねぎらつてゐるが、さうした銃後の美しい人々の

誠心　を野にじるやうな惡辣極まりなき人間が名譽の負傷に苦しむ兵士を言葉たくみに欺き市民の熱誠こめた慰問金を詐取したり或は酷寒の奧地から休暇を得て來連した兵士から暴利をむさぼり憲兵分隊に呼出され説諭されたなげかはしい事件がある——

市内西公園町橋本診療院方寄寓荻野豐吉（三八）は去る一月十四日白衣の勇士として歸還目下廣島陸軍衛戍病院内科十五號室に入院中の歩兵第○隊一等兵五十嵐文雄君が北滿の激戰に

傷き　大連衛戍病院にて加療中、去る一月十三日午後同君を見舞ひ涙ぐみながら親切らしく見せかけ、同君が市民から送られた慰問金四圓を出し「記念品として是非トランクを買ひたいから宜敷くお願ひします」と渡した金をそのまゝ詐取した、從つて出帆當日も埠頭へ顏を見せないのみか、其後五十嵐君から幾度手紙を出しても返事さへ出さず知らぬ顏をきめこんでゐたたまりかねた五十嵐君は二月十五日、憲兵分隊へ「金は少いが熱誠こめて送つて頂いた市民に申譯がない、何卒取調べて下さい」との手紙を寄せたので荻野は直に召喚されたが

取調　の結果前記の事實を自白したので嚴重説論の上一週間以内に金四圓を調達して提出するやう命じ釋放した

て日支兩國間に居中調停を圖つてもよいとの意向らしく次第によつては大會期日を多少延期して圓滿解決を圖るのではないかと見られてゐる

あるが、愈々比島代表の上海行が實現する場合には費用一切を日滿兩國體育協會が負擔する話が進んでゐると解される、比島體育協會では滿洲國の參加に對し大した難色はない樣子で寧ろ第三者とし

極東大會出場　野球代表選手

【東京十七日發國通】東京大學野球聯盟では十七日正午東京會館で監督主將會議を開き極東大會豫選に出場のピックアップチーム編成の件協議した結果舞に提議された如きリーグ戰全般を豫選制に則行するとの案を止め早慶、早明、慶法の試合を除き特別の形式で行ふ事となり左の日取決定した

▲四月六日　帝立、慶明
▲同七日　早法、慶帝
▲同八日　明法、早立

以上の試合を參考として極東大會豫選出場代表選手廿名は八日早立戰直後に決定發表される筈である

天照園から　移民來る　廿七日横濱發

【東京特電十八日發】東京のルンペン部落天照園から送り出した滿洲の農業移民が頗る好成績をあつて今年は第三回目の移民約四十名をこの二十七日横濱發の近海郵船で送る事となつたこの中には早稻田卒業一中等卒業四名あり數名の子供も交つて居る二十三日關東軍部、滿鐵等の關係方面の盛んな送別會開かれ小坂常雄氏に率ゐられて新京に[illegible]に上るのである

四月開始する　國際無線電話

【東京十八日發國通】國際無線電話會社の小室受信所はこの程設備も殆ど完成新京臺北ジャバとのテストも成功を收めたので愈々四月中に右三ケ所だけの通話を開始する事となつた

向歐米との通話は五月中となる模樣で現在テスト中であるが大體成績は良好であるからこれが開通の曉は市内の公衆電話を通じてニューヨークでもロンドンでも自由に歐米諸國と對話が出來る譯である

我海軍の新鋭　“若葉”が進水
世界的注視の驅逐艦

【長崎十八日發國通】帝國海軍最新の精鋭特大型驅逐艦「若葉」（一四〇〇噸）は十八日午前九時四十五分の滿潮時を期して見事に進水した當日は春陽麗かな進水日和である定刻米内長官は軍樂隊奏樂裡に着席進水主任吉井中佐より準備完成を報告米内長官進水命令書を朗讀の後これを山本工廠長に手交し廠長の銀斧一閃すると見るや若葉は五萬の觀衆にその前途を祝福され熱狂的歡呼の裡に樂玉の花吹雪を浴びつゝ徐々に船臺を滑り見事に進水した

同艦はロンドン軍縮會議後帝國海軍が全機能と最新造船技術の粹を集めて建造した花形艦で世界的注視の的となつてをり帝國海軍に有力な一威容を加へた譯である

國際零敗　對滿鐵ラ式戰

大連滿鐵對國際運輸ラグビー戰は十八日午後一時三十分より大連運動場に於いて岡島（主審）酒井木島（線審）三氏審判國際先蹴で開始したが四十一對零で國際惨敗す

前半	滿鐵	3	5	3	3	6	21
	國際	0	0	0	0	0	0
後半	滿鐵	5	3	5	8	0	21
	國際	0	0	0	0	0	0

合計0—41

（經過）滿鐵トスに勝ち風上（プール反對側）に陣し國際キックオフ、國際FWよく滿鐵のFWを持ちこたえしばしば好機を作るも成らず却つて櫻井、永見尾田等の駿足にかき亂され除々に得點を許し後半に入るや疲れを見せ、遂に零敗

（國際）
FW　木口保野永野本田　野木中田川池
HB　高山正水德眞森內桂永佐弘新菊小
TB　林內西藤田桑原邊山山野井見田井
FB　小池小齋山高柏渡西中眞櫻永尾土
（滿鐵）

へゐ、滿洲には郷軍出身の人も増加し益々在郷軍人としての本分を盡されるのは國家の爲慶賀に堪へぬ

と語つたが大佐は在任中全滿各地に郷軍分會組織と聯合會支部創設等數多の功績を殘した人である

おらが天下だ
大工左官の兄さん連　威勢よい鼻唄混りて續々來滿

奧地の氷が解け初めミナトの水もぬるむけふこの頃、內地から來る船、來る船にチラホラと大工、左官、土木建築業の兄さん達の笑顏が見え初めた、永い間氷に蔽はれてゐた滿洲の大地が春風に目覺めそめると樂土建設のノミの音、槌の

音を　待ちこがれ、新京、奉天、ハルピン等の大都市計畫は高らかに日滿土建界に呼びかけてゐる「滿洲の天地は廣くて新らしい、おれ達の手で滿洲の土地を作らう」と腕に覺えのある內地のあんちやん達は春の聲を聞くや否や續々詰めかけ始めた、十七日入港のあめりか丸にも十八名乘船、朗らかな職人氣質にケビンを賑せながら來連したが、彼等の中には六十歳近い老人もゐれば、二十歳前後の若いのもをり平均三十二、三歳の働き盛り

船が　港に入つて上陸の支度に忙しいころ彼等の口から誰言ふとなく漏れた言葉——

「滿洲も溫いぢやないか、國を出る時あ毛皮のついたオーバー位着込まなきあと案じたが…」「全くよ、これも新國家が出來て人間がごえらく殖えた故だらうて」と先づ氣候の話「それでも奧地へ行けば未だ寒からうがただろ」「ルンペン達あどうしてゐる、冬の間ルンペンと言へばおれ達あ結構な御身分よ、片輪にでもならん以上喰ひ外れはないからなあ」「さうよ、ルンペンもかわいさうだけど結局あれあ身から出た錆さ、おれ達あ一年稼いだつて一攫千金式にも行かぬ代り、日本や滿洲が榮える限り

幻滅　の悲哀なんてことも起りつこないからなあ」と彼等はあくまでリアリストだ

やがて櫻の綻ぶ頃は彼等の群も渡り鳥のやうに增えるだらう、そして續々輸入される大量の木材、セメント、鐵及鋼等の建築材料と共に新興滿洲國の無限の土建工事に吸收されて行くのだ

無理な“千鳥”足
注文もせぬ料理まで出して　カフェ特別サービス

錦州第○○飛行隊航空兵加藤貫君は公休を得て去る十三日來連、午後十一時ごろ市內信濃町百三十九番地カフエー千鳥にはいつたところ待ちかまへてゐたやうに數名の女給が早速取卷き酒を一本注文したところ

洋酒、ランチ、其の他の洋食類をでかでかとはこんで來たので「いらないよ」といつたが「まあまあ」といふ譯でそれから約一時間位たつて、金を支拂ふべく請求書を受取ると、ウイスキー十五杯、ジン十六杯、その他何だかんだと全部で二十二圓四十四錢が記入されてゐるので、こんな馬鹿なことはないと憤慨し、前後三枚の請求書を書かせ調べたところ金額は同樣だが一枚一枚內容が間違つてゐるので右の旨憲兵分隊に通知した

同隊では經營者堀本氏並に係り女給を呼び出し取調べたところ不當事實を認め「申譯ありません」と引下つたが「軍人に限り特別サービス」と麗々しい看板をかゝげてゐながらかゝるインチキ賬引をするのは不屆であるとこんこん說諭された、右二つの事件に關し高木少佐は語る

市民の心からの見舞金を詐取したり、看板とは全然反對のサービスをしたり、言語道斷だ、今後かうした問題を惹起しないやう憲兵隊としては嚴重取締り、市民の誠心をけがす樣な奴はどんどん摘發したいと考へてゐる

哈市の變態魔を　憲兵分隊で逮捕
被害婦人が首實檢

【ハルビン特電十七日發】昨年末來埠頭區新市街方面に於て日沒から夜にかけ日滿露等の婦人を襲ひ鋭利な刃物を以て腰部や股を突き刺し重傷を負はせ巧に姿を消す奇怪至極な變態魔が現れ婦人達を戰慄させてゐたが日滿官憲が全力をあげての捜査に拘らず皆目その手掛りがなく被害者の數は邦人六名露人五名滿人十數名婦人一名といふ多數に上り婦人は外出も出來ない狀態だつたが十六日新市街憲兵分隊で容疑者として逮捕した傅家甸某印刷工場の呂一輪（三）を被害者の露人北鐵交換手ペラゲヤ（二〇）裁縫手ペスペニナヤ（三）に首實驗させたところ犯人に相違なきことを確めまた同人の所持した兇器短刀を被害者の外套の切口に當てゝ見たところ之また一致するので同人が眞犯人なること確實となつた

昨年末以來婦人を極度に戰慄させた股切り犯罪もこれによつて解決したものと思はれるが被害者が餘りに多いので或は第二世三世があるらしい節もあるので引續き警戒してゐる

大倶にも敗る

大連倶樂部對國際運輸ラグビー戰は十八日午後二時三十分より大連運動場に於いて桂（主審）酒井、政保（線審）三氏審判の下に開始したが三十三對八で國際敗る

（前半）	大倶	3	5	0	3	5	16
	國際	3	5	0	0	0	8
（後半）	大倶	3	3	6	5	0	17
	國際	0	0	0	0	0	0

合計8——33

◇經過　國際トスに勝ち風上（プール反對側）に陣し大倶キックオフ、大倶直ちに攻入り二分トライを擧げたが國際よく攻めて直ちにこれを返し、續いて8—8とクロスゲームを續けたが、漸くダブルヘッダーの疲れを見せ加ふるに大倶の岡澤、松木、柳瀨、三原の好コンビに得點を增し爾後國際の得點を許さず三十三對八で大倶勝つ

（國際）
FW　木口保野永野本田中野木中田川池
HB　高山正水德眞林內弘永佐弘新菊小
TB　立藪谷矢寺松新岡松柳三石川小村
FB　上田尾野島本宮澤木瀨原川端川上
（大倶）

四國代表會議を　上海で開催か
山本博士が懇談して

【マニラ十七日發國通】極東大會に對する滿洲國の參加を確保すべく十七日マニラに乘込んだ日本體育協會代表山本忠興博士は即日木村總領事並にマニラ在留邦人極東大會後援會代表と會見して今後の運動方法につき打合を遂げたその結果先づ十九日後援會主催で懇親會を開き席上比島體育協會長バルガス、主事イラン博士と懇談を遂げ滿洲國參加問題に關し比島體育協會の協力を求めることゝなつた

山本博士は比島體協の支持の下に日滿比三國の共同宣言を出して支那體育協會の反省を求める方針であるが、日滿兩國代表に比島代表イラン博士を加へて上海に體育協會長王正廷氏を訪ひ四ケ國代表の非公式會議を開いて目的貫徹を圖る方針で

青島の漁船顚覆し　船長以下七名遭難
大連置籍船の海運丸

【青島特電十八日發】青島水產組合秋月組手繰網漁船海運丸（船籍大連）は去る十一日午前九時北緯三十四度三十五東經百二十三度長連島を距る南東約百三十哩の地點において僚船豐榮丸と曳船作業中折柄の烈風のため顚覆したので豐榮丸は極力救助につとめたが風浪激しきため救助意の如くならず、僅に濱田富太郎一名を救助したのみで船長以下五名鮮人二名は激浪に呑まれ行方不明となつた、豐榮丸は八時間かゝつて十八日朝顚覆せる海運丸を曳船して當地に歸港した、水產組合では直に他の漁船を現地に急行させ救助に當らしめてゐる、尚行方不明者は、船長山崎廣一、濱野鐵之助、藤井鐵造、橋本淸、山根亘五郎、濱岡道助、鮮人李德七、李德五の八名である

“北滿の落花”
淺岡信夫主演で　發聲映畫を撮る
六烈士の神社建設資金に

【ハルビン特電十八日發】日露戰役中北滿の露と消えた愛國の志士沖、横川以下六烈士の神社をハルビン郊外に建設することゝなり敷地六萬坪を下附されたので森島總領事を會長に小松原特務機關長を顧問に六烈士保存會が成立した、神社の外苑には運動場を設けて極めて規模宏大なるものだが、これに要する十五萬圓の資金を作るため新田プロダクションが六烈士のトーキー映畫を作製することゝなり數日中にクランクを開始する、主役は淺岡信夫で現にハルビンに居住する當時の裁判長アファナシエフ中將、銃殺指揮官シモノフ少將、沖、横川兩氏を護送したメジヤク中將等も當時の服裝で參加し感想を述べることゝなつてゐる、なほ六烈士の映畫上映については屢々紛擾を重ねこれまで如何はしい寫眞が二、三回撮影されたが六烈士保存會は充分調査して最も正確なものを製作すると

東部線積雪で　列車運行困難

【ハルビン十八日發國通】北鐵東部線橫道河子方面では二三日來大雪積雪三尺に達し列車乘務員は乘客と共に排雪工作をなし列車を運行してゐる有樣であるなほ沿海州ニコリスク鐵道沿線も大雪で凍死者多數に上つてゐる

至誠の歡迎陣
榮轉の井上、中村兩凱旋將軍　十七日夜大連に着く

昭和七年八月來滿、約一年八ケ月在任して全滿の匪賊討伐に功勞あつた○○○隊司令官井上中將は今回の陸軍異動で參謀本部附に榮轉しその赴任の途、山村參謀、石崎副官を從へ十七日午後七時三十分着列車で來連した、同列車には北滿駐屯の第○○團長から第一師團司令部附に榮轉の中村少將も金井塚副官を從へ來連、また奉天在警備司令官于芷山上將は井上中將を送るため同車し、凱旋兩將軍の

光榮　を荷つて列車は沿線各驛で日滿官民の熱誠な送迎を受けた、大連驛頭には滿鐵山崎、河本兩理事、在郷軍人その他諸團體出迎へ大賑ひを呈した、途中金州まで出迎へば井上中將は精力的な稀鬚を綻ばせながら朗かに語る

わしは丁度二十ケ月ゐたことになるが全滿の匪賊も平地の方は事變前から無くなり治安は良好だ、然し山間はまだまだ蠢動しさるがこれも

道路　通信網が完備せば平定出來る、二十ケ月で顏は黑くなつたが髮は白くなつたよハヽヽと痛快に笑ひ飛ばし

我々軍人は治に居て亂を忘れることは出來ないのだから三十五六年の危機までに是非全滿匪賊を片付けてしまはればならないではないか、大連市民に對しては何回も傷病兵が御世話になつてゐるので是非御禮申上げればならぬ

同車凱旋の中村少將は駐屯第○○團長として昭和七年四月來滿吉林を

中心　として北滿の匪賊討伐に勇猛將軍の名を擅にしたものだが將軍は謹嚴な口調で語る

來滿した當時はこの地方の治安平定にこの先何年かゝるかと心配したが案外早く片付いたこれも日滿兩軍の完全なる協力の賜と思ふ、自分の今回の體驗で興味あることに思つたことは共產匪はソ聯國境方面に少く國境から離れて入り込んだ地方に多いことだ、よく調べてみると露滿國境にある者はソウエートの壓制の實情をよく知つてゐるため共產主義なんか奉ずる者がなく却てソ聯領土から逃げて來た

清純　な土民が多いのだ、國境から離れてソ聯の實情を知らぬ者が徒らに宣傳に乘せられて共產匪となるもので日本の共產黨は學問ある人が多いが滿洲の共產匪は無智蒙昧の徒でたかしな對象だと思つた、又一般匪賊は何處にも逃げ廻るが共產匪は地域的に定着してゐるので討伐するには都合が良い【寫眞は十七日夜大連驛着の井上前司令官（右）と中村少將】

離滿挨拶

在職二十ケ月其過程を回顧すれば眞に感慨無量、不肖不德の身を以てしてなは且つ杆りなりにも今日迄其職に留るを得たるは軍義上司の懇篤なる指導、部下將兵の日夜倦まざる奮闘、日滿兩國官民の熱誠なる後援の賜にして衷心感謝措く能はざる所であります、只此間戰友多數の犠牲を生じたるは何としても申譯なく離滿に際し特に冥福を祈り併せて其の犠牲を空ふせざる爲め滿洲國の健全なる發達と日滿兩國民の繁榮とを祈りて止まざる次第であります

昭和九年三月　日　井上中將

世良大佐離滿

【奉天特電十八日發】濱田聯隊區司令官に榮轉の關東軍司令部附世良孝熊大佐は木下、粟屋在郷軍人分會長その他多數官民見送裡に十八日午後二時安奉線で出發したが同太佐は

在任一年八ケ月、小磯閣下と共に着任して來たが主として在滿郷軍方面の事務を執り各方面とも折衝し在郷軍人の人々から多大の御聲援をいただき感謝に堪

劍橋大學快勝　對牛津漕艇戰

【ロンドン十七日發國通】恒例の劍橋對牛津兩大學ボートレースは十七日擧行されたが四艇身四分の一の差を以つて劍橋快勝した

近く野犬狩り

最近小崗子署管內に野犬が增えたので小崗子署では近く野犬狩りを行ふことになつた

百圓宛支給され　廿七名は新京へ
路警問題圓滿に解決

【奉天特電十八日發】既報新京職業補導部から鐵路總局路警員不採用者二十七名に對する善後處置のため十八日來奉した千輪補導部長は總局と交渉の結果圓滿解決し二十七名に對し百圓宛を支給の上兵士ホーム宿泊費等も總局で負擔し瀋海鐵路總由新京までのパスを發給し二十七日は今後補導部の盡力で滿洲に新らしい就職の途を開いた上在郷軍人として國家のため奉仕する決意を以て十九日新京に向け出發することゝなつた